

一般社団法人 尾道青年会議所

2021年度 第4回 理事会



日時：2021年4月6日（火）19：00～

場所：尾道国際ホテル

第4回 理事会

資 料 一 覧

[議事次第]

1. 第4回 理事会

[理事長報告]

[事務局連絡]

[資 料]

1. 2月例会事業報告(案)決算(案)	1-1~43
2. 4月例会 事業計画(案)予算(案)	2-1~17
3. 家族会 事業計画(案)予算(案)	3-1~19
4. 5月例会 事業計画(案)予算(案)	4-1~22

一般社団法人 尾道青年会議所

2021年度 第4回理事会

日時：2021年4月6日（火）19：00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. J C I クリード唱和
4. J C I ミッション並びに J C I ビジョン唱和
5. J C 宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配布資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第1号議案 2月例会 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第2号議案 4月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第3号議案 家族会 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第4号議案 その他
15. 協議事項
 - 第1号議案 5月例会 事業計画（案）予算（案）について
 - 第2号議案 その他
16. 報告依頼事項
17. 連絡事項
18. 監事講評
19. 次回開催日の確認
20. 点 鐘
21. 閉 会

理事長報告

3月 8日 (月)	第3回理事会	於：尾道国際ホテル
3月16日 (火)	3月例会	於：尾道国際ホテル
3月26日 (金)	第3回正副理事長会議	於：事務局
4月 2日 (金)	4月合同委員会	於：ベイトウン尾道
4月 4日 (日)	持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践 事業	於：尾道市庁舎
4月 6日 (火)	第4回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

4月22日 (木)	会頭ブロック公式訪問	於：尾道市内
4月10日 (土)	会員会議所会議	於：府中市内
4月15日 (木)	4月例会	於：尾道国際ホテル
4月25日 (日)	春季ゴルフ大会	於：尾道うずしおカントリークラブ
4月26日 (月)	第4回正副理事長会議	於：事務局
上程締切 4月19日 (月) 17:00まで		
4月29日 (木)	家族会	於：尾道マリン・ユース・センター
5月 6日 (木)	5月合同委員会	於：ベイトウン尾道
5月 8日 (土)	ブロックゴルフ大会	於：新市クラシックゴルフクラブ
5月10日 (月)	第5回理事会	於：尾道国際ホテル
5月17日 (月)	5月例会	於：尾道国際ホテル
5月26日 (水)	第5回正副理事長会議	於：事務局
上程締切 5月19日 (水) 17:00まで		

委員会報告

期間 2021年3月6日～2021年4月5日

委員会名	日時	場 所	議 題
未来ビジョン委員会	3月9日	事務局	所管事業について
	3月15日	オンライン	5月例会について
	3月18日	安保商店	所管事業について
	3月24日	事務局	所管事業について
	3月26日	尾道市役所	所管事業について（会場確認）
	3月28日	チャレンジドパーソン	5月例会について
	3月31日	事務局	所管事業について（準備）
	4月2日	ベイトウン尾道	所管事業・5月例会について
	4月5日	事務局	所管事業・全体事業について
社会開発委員会	3月23日	事務局	9月例会について
	3月30日	防災センター東尾道	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践について
	4月2日	ベイトウン尾道	9月例会・本事業について
地域教育実践委員会	3月25日	事務局	家族会・3月例会・本事業について
	3月29日	事務局	3月例会検証・家族会について
	4月2日	ベイトウン尾道	家族会について
組織活性化委員会	3月14日	製鐵原料㈱	夏期講習について
	3月19日	みなと館	夏期講習について
	3月22日	みなと館	夏期講習について
	3月24日	製鐵原料㈱	夏期講習について
	3月25日	石鎚山	夏期講習について
	3月26日	製鐵原料㈱	夏期講習について
	3月29日	コメダコーヒー	夏期講習について
	4月1日	ショイフル	夏期講習について
	4月2日	加度商	夏期講習について
	4月2日	ベイトウン尾道	夏期講習・拡大について
拡大研修委員会	3月15日	大吉	拡大について
			4月例会について
	4月2日	ベイトウン尾道	4月例会・拡大について
総務広報委員会	3月15日	事務局	J C ライフについて
			6月例会について
	4月2日	ベイトウン尾道	4月例会・6月例会・拡大について

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：組織活性化委員会

委員長名：山本 恭平

（１）議案名 ２月例会事業報告（案）決算（案）に関する件

（２）事業名 テーマ「繋げる為に繋がろう！」

（３）事業実施に至る背景

組織において「永続して存在し続ける」ことは大きな課題と言えます。永続して存在し続ける為には組織を継続的に活性化していく必要があります。その為に、まずはそこに集まる人々が率先してコミュニケーションをとり、同一の目的を共有させ地域に根差した活動をしていく必要があります。

（４）事業目的（趣旨）

ａ．（対外）

ｂ．（対内）会員がより深く繋がっていく為の組織づくりや同一の目的意識を共有することの大切さを学び、会員が人や地域と率先して繋がる為の行動意欲を向上させることを目的とします。

（５）実施日時	２０２１年	２月	１６日（火）	１８：３０～１８：５０	セレモニー
				１８：５０～１９：２０	定時総会
				１９：２０～２０：５０	例会行事
				２０：５０～２１：００	セレモニー

（６）場 所 尾道国際ホテル

（７）参加人員 内部 ５１名 外部 ０名 計 ５１名
(内・外部内訳：)

（８）外部協力者 株式会社になべん 代表取締役社長 高津伊兵衛 氏

（９）事業の目的は達したか？

アンケートの結果から、「人と繋がる大切さ」を感じることが出来たと答えた方が１００％であり、主の目的は達成したものと考えますが、講師との講演内容の打ち合わせが十分にできていなかったことから、講演内容に偏りが出てしまい、「人や地域と率先して繋がる為の行動意欲の向上」を図れたかは疑問点があり、今後の課題として会員に伝える必要があると感じます。

(10) 実施上の問題点

今回の例会では、①講師による講演、②講師と委員長による対談の2つの内容で例会を実施いたしました。「組織内部がより深く繋がる組織づくり」と「組織としての目的意識を共有することの重要性」をお話しいただき、「人と繋がることの大切さ」をメンバーに再認識してもらう意図がありましたが、講演内容に少し偏りが出ていたように感じます。講師との打合せを実施していましたが、中間での打ち合わせが不十分であったと感じております。また、講師との打ち合わせに関しては、「講演内容の最終確認」と「伝えてほしい内容を都度伝える」ことが必要であり、「講演内容のタイムスケジュールの作成」や、「掘下げて話してほしい内容を絞る」などの工夫を行うことが重要だと感じました。

また、アンケートに関して、事前にアナウンスをしておりましたが回収漏れが数名いた為、徹底をすべきでした。

(11) 次年度への引継事項

本例会は会場と講師をオンラインで繋いだ形での例会となりました。1番重要になるのは通信回線の状況である為、会場と講師側の通信回線状況（講師側がどこで通信をするのか）の確認が前提となります。

音声に関しては、ホテルの機材のみで対応してしまうとハウリングが起る為、専用の機材が必要となります。本例会でも専用の機材を使用しておりましたが、音声通信が一時的に遮断されることが2回ありました。

今回の様にオンラインを使用した例会を実施する場合は、最悪の場面をできる限り想定し解決していくことが重要だと考えます。問題点を解決することで当日のアクシデントも減らすことができ、そういった状況になった場合の対応もスムーズになります。

タイムキーパーに関しては、今回の例会では「残り5分」の段階で告知をした為、講演の終盤の展開が早くなってしまいました。会場に講師がいない場合は、経過時間で告知をする必要があります。また、その場合には講師と何分間隔で時間を伝えるか打ち合わせをすることで、円滑に進行ができると考えます。また、講師がパワーポイント資料を使用する場合は事前に使用枚数を確認することで、会場側での時間管理も円滑にすることができます。

ZOOMを使用した例会を実施する為の簡易的なマニュアルを作成しておりますので、次回以降の例会でご参照いただければと思います。

(12) 委員長所見

「繋げるために繋がろう！」というテーマで例会を開催させていただき、アンケートにも多くの前向きなご意見をいただいたことから、組織活性化の一助になったものではないかと感じております。今後の事業でも「人と繋がる大切さ」を伝えていきたいと思っております。

また、2月例会を集会型オンライン形式で実施するにあたり、入念なリハーサルを行って当日に臨みました。リハーサルを行うたびに、問題点や改善点が委員会内で意見として多数あがり、解決策を全員で考えクリアしていきました。また、初めての取り組みであった為、運営上の役割も各自が責任をもって担当することで結束力が高まり当委員会の活性化に繋がったと強く感じております。

会員からの意見としてもアンケート結果から「違和感なく聞くことができた」などの回答を多数いただいております。オンラインでの例会実施という「新しい選択肢」を増やすことができたことは、全体としての活性化に繋がれたものと考えます。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

例会アンケート（参考資料）

集会型 ZOOM 例会簡易マニュアル（案）

第4回理事会 2021年 4月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 月例会事業 テーマ「繋げる為に繋がろう！」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				60,000	60,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		7,000	7,000	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出	50,000	50,000	0	株にんべん
			会合費支出			0	
		小計		50,000	50,000	0	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			P R 費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出	198	198	0	事務局 @3×66名
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		198	198	0	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出			0	
			アトラクション費支出			0	
		小計		0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
		小計		0	0	0	
		参加記念品代支出	参加記念品代支出			0	
			保険料支出			0	
			通信費支出	880	770	110	振込手数料
			販売物品仕入支出			0	
			雑費支出			0	
	事業予備費支出			1,922			
余剰金					2,032		
支出合計				60,000	60,000		

●余剰金 ¥2,032 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

収支計算明細書(案)

事業名 2月例会事業 テーマ「繋げる為に繋がり！」

<収入明細書>

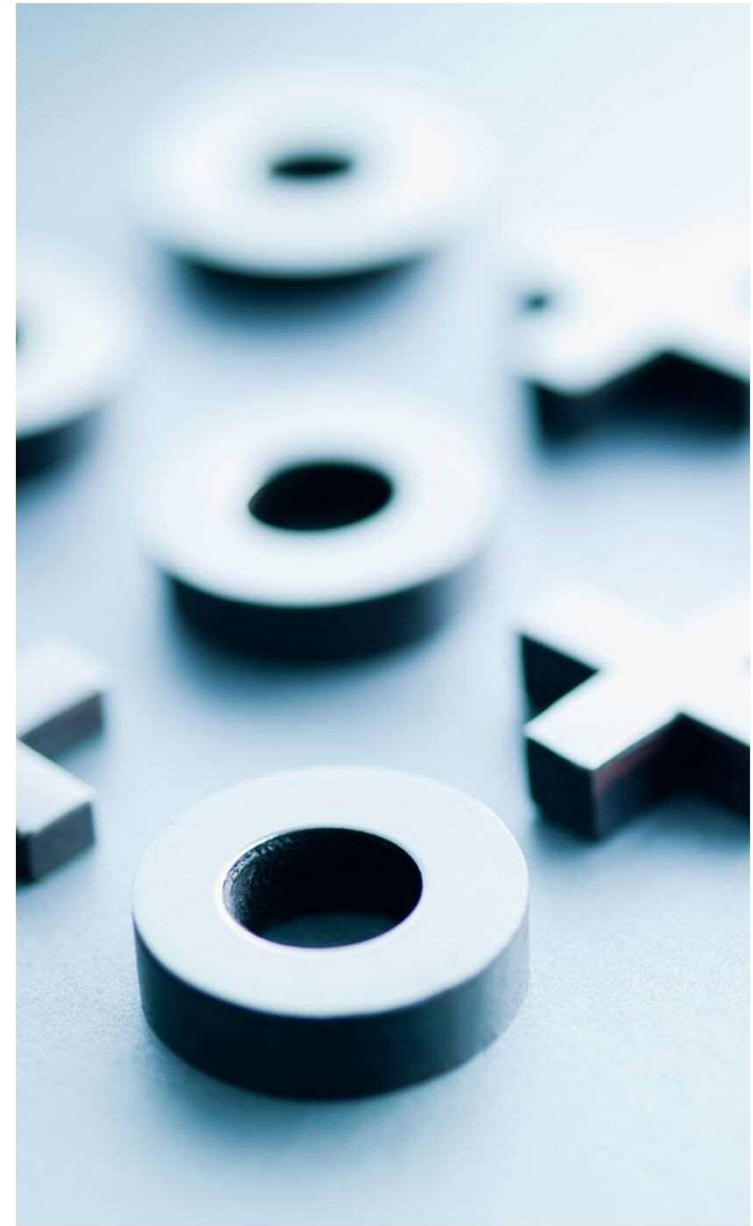
中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	60,000	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
合 計				60,000	60,000	0	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	会場設営費支出	設 営 費 支 出	看板代	7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			7,000	7,000	0	
	講師関係費支出	諸 謝 金 支 出	謝礼金	50,000	50,000	0	(株)にんべん
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			50,000	50,000	0	
	資料作成費支出	資 料 費 支 出	アンケート代	198	198	0	事務局 (@3×66名)
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			198	198	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			0	0	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			0	0	0	
	参加記念品代支出					0	
	保 險 料 支 出					0	
	通 信 費 支 出			880	770	110	振込手数料
	販売物品仕入支出					0	
	雑 費 支 出					0	
事業予備費支出				1,922			
余 剰 金					2,032		
支 出 合 計				60,000	60,000		

2月例会アンケート結果 (参考資料)

2021.04.06
組織活性化委員会



2月例会出席 人数

51名 / 66名

出席率：77%

アンケート回収率

35名 / 42名

回収率：83.33%

(組織活性化委員会8名+副理事長1名を除く)

アンケート回答結果

設問1

組織として、そこに集まる人同士が繋がろうと意識をする必要性を感じましたか？

はい・・・100%

いいえ、どちらでもない・・・0%

アンケート回答結果②

設問2

講演を聞いて必要だと感じた、もしくは今後に取り組んでいきたいと感じたもの（複数選択可）

①組織内の目的意識を共有する
25票（24.27%）

②新たなカテゴリーへの挑戦
15票（14.56%）

③組織として地域と関わる
15票（14.56%）

④組織内部の繋がりを深める
26票（25.24%）

⑤親子が働く組織づくり
6票（5.83%）

⑥異業種との協業
13票（12.62%）

⑦その他
時代に合わせた変化や挑戦／社会環境への対応／JC活動に参加する
3票（2.91%）

アンケート回答結果③

設問3

2で選択した中で組織において、最も必要だと思うもの（1つ選択）

①組織内の目的意識を共有する
14票（41.18%）

②新たなカテゴリーへの挑戦
4票（11.76%）

③組織として地域と関わる
1票（2.94%）

④組織内部の繋がりを深める
12票（35.30%）

⑤親子が働く組織づくり
0票（0%）

⑥異業種との協業
3票（8.82%）

⑦その他
時代に合わせた変化や挑戦／社会環境への対応
0票（0%）

①組織内の目的意識を共有する ～最も必要だと感じた理由～

- ・目的意識の共有がまず第一。社員が同じ方向を向くことから始まるから。
- ・同じ目的意識をもたないと、前に進むのは困難だと思う。
- ・321年の中で揺るがない、ビジョン、ミッション、目標が確立され、それが社員一人ひとりに浸透してこそその組織だと感じた。
- ・1人では出来ないことも、皆で行えば出来ると思うので、目的はしっかりと共有すべきだと思いました。
- ・組織は必ず、目的、ビジョンを持っている。それを社内に浸透させる事は非常に難しいが、事業継承上必須だと思う。
- ・組織内の目的意識を共有することがスタート。そこから様々なことに繋がっていく。
- ・何の為の組織かをハッキリさせ、ともに行動することが重要だと思うから。
- ・マインドの向上が行動の原動力だから。
- ・目的意識がバラついている状態の為、まずはそこから。
- ・会社の理念やビジョンは社員と共有しなければならない。でないと社員が何を目的に仕事をしていくかわからなくなる。
- ・自分の会社に必要なだと感じるから。

①組織内の目的意識を共有する ～実践する為の行動～

- ・年に数回は社員を集めて、目的を共有する場を設ける
- ・コミュニケーションをしっかりとる。
- ・会社の歴史や企業理念を何度も伝える事。人との繋がりをどれだけ大切にしていくかを伝えること。
- ・先生が言われていたように、丁寧な説明と一緒に行動をすることを心がけていく。
- ・社内でのワークショップ、理念、文化、ビジョンが当然のものであるようにすること。
- ・コミュニケーションを増やし、常に組織としての短期的、長期的な目標をもって確認していく。
- ・目的をハッキリと共有する事。
- ・今の自分がおかれている環境に感謝することから始める。JC、地域の多くの人と出会う。
- ・年に1度の全社員でのミーティング、月に1度の部門別ミーティング、個別ミーティングを行う。
- ・いない人を捨てる。方針に従えない人はいない。

②新たなカテゴリーへの挑戦 ～最も必要だと感じた理由～

- ・ 自社の取扱商品について、偽物が出回り環境が厳しくなった。その為、現状維持では先行きが不安。
- ・ 時代を超えていく為に、1番必要だと感じた。
- ・ 勇気が出ないから。
- ・ 時代に合わせて変化をしていかなければいけないと思う。新しい提案や自社での商品を見つめ直す。
- ・ 「新商品と新商売」というお話が大変印象的でした。時代の流れやニーズに合わせて、各々の会社でそれまで積み重ねてきた経験や知識を生かしながら、新たな商品や新たな商売にトライしていくことも重要だと考えました。

②新たなカテゴリーへの挑戦 ～実践する為の行動～

- ・仕入れ先、協力企業との情報交換を行い、既存のラインナップに追加する。
- ・異業種への参入。
- ・興味、視野を広げる。恐れずに新しい場所へ行く。
- ・顧客のニーズや会社の流れなどの調査。
- ・しっかりとしたリサーチ、準備をすることは当然ですが、最終的にはメンバーのベクトルを合わせたうえで「実践、行動」に映すことだと思います。考えて準備をしてもトライしなければ何をやっていないことと同じだと思うので。

③組織として地域と関わる ～最も必要だと感じた理由～

- ・互いに交えあう

～実践する為の行動～

- ・話をする、地域の役に立つ

④組織内部の繋がりを深める ～最も必要だと感じた理由～

- ・組織内部の繋がりが強ければ、魅力ある組織となれるから。
- ・お客様（対象者）にファンになっていただく為に、社員（組織）の魅力を強化したい。
- ・まず内部での繋がりを深めて、外部に向けて活動をしていく。
- ・繋がりを深める為には、日々つながること。
- ・皆が同じビジョンを持って動く為。
- ・組織内での心の繋がりが、大変な時期を乗り切る為に、大切だから。
- ・自社において、目的意識が共有され、行動に移しているのか確信がないため。
- ・自社に足りない所だから。
- ・組織の繋がりを深めることで、個の力を組織の力へ変えたい。
- ・会社内、全ての人が同じ方向を向いて理念を理解し、何故これをしているのかを共通意識を持つことが必要。

④組織内部の繋がりを深める ～実践する為の行動～

- ・各個人が意識をし、まずは心を整えて何事にも取り組む。
- ・お客様（対象者）に何をすれば喜んでもらえるのかを、常に意識し行動したい。
- ・JC活動を最優先して参加しまくる。委員長をして皆に助けてもらう。
- ・組織としての事業に参加する。
- ・経営理念などを社員全員にしっかり伝える。
- ・社員とのコミュニケーションを密にする。
- ・楽しむ！
- ・社内での定期的なレクリエーション、事業部を交えた交流を図り、意見交換し新たなアイデアを生み出す。
- ・自社でも、新入社員や途中で入ってくる人、今いる人、全ての人と話をし、一丸となっていきたいと思います。

⑥異業種との協業 ～最も必要だと感じた理由～

- ・同業種の中のみでは、停滞をしてしまうから。

～実践する為の行動～

- ・いろんな方との交流を積極的に行う。

設問5

～未来のメンバーの為に取組む事～

- ・コミュニケーションを増やす。少しの強引さ（強引に飲み会に誘うなど、コミュニケーションを生む場を作る）
- ・拡大
- ・face to faceでのコミュニケーションを大切にしたい。
- ・自分自身、楽しんでいく事。
- ・互いを知り、より理解をすることで、より強固な組織を築くこと。また、常に門戸を広く保つ。
- ・尾道の文化、伝統を大切にし、積極的に地域と交流を深め地元で愛される組織であること。
- ・相手に興味を持ち、ともにワクワクする行動をする。
- ・共生の精神を強くする。
- ・自分たちの為ではなく『次世代の為』の徹底した意識で取り組む。
- ・JCの良い所は個々の適度な距離感。ものすごく仲が良くなる人もいる反面、ほとんど関わらない人もいる。委員会を超えて繋がる機会がもう少しあっても良いかなと思う。共同の事業など。
- ・他委員会と話ができる機会がある。
- ・メンバー同士の積極的な交流（ON、OFF関係なく）
- ・時代に合わせて変えて良い部分と、変えてはいけない部分の共有。

- ・ JC運動を楽しむ。
- ・ メンバー同士の積極的な交流と活動を楽しむことを、新入会員や歴の浅いメンバーに受け継いでいく事。
- ・ 地域の未来を考えて、協力して活動をしていく。
- ・ メンバーに、仕事やプライベートの相談をする。
- ・ メンバーの仕事の内容を詳しく知りたい。
- ・ 事業に参画する。
- ・ 現役メンバーが深く繋がる。
- ・ 委員会で一緒になった人としか話をしない為、話した事がない人と接点を持つ。
- ・ 各世代で、お互いが真摯に向き合う。
- ・ メンバー同士の結束力を高める為に、一緒に本気で取り組む機会を多く作る。
- ・ 人は人で磨かれるので、まず内部の繋がりを深める為に参加する。
- ・ 誰一人おきざりにしないような声かけ。
- ・ 記録を残す。
- ・ とにかく仲良くする。
- ・ 現役会員が魅力を感じる事が重要。
- ・ 尾道JCの価値の創造。もっと町に必要とされる組織を目指し、ニーズを知ること。
- ・ 自分たちがした事業が、10年20年前には『こんな素晴らしい事業があった』といわれるような取り組みやアイデアを実現する事。
- ・ まずはJCクリード、ミッション、ビジョン、JCソング等のセレモニーを大きな声でやる事。

設問6

ZOOM例会について（良かった点、改善点）

- ・新しくいいと思う！こんな状況の中で有難うございました。
- ・コロナ禍でも遠方の講師の話を聞けるので良かったと思います。
- ・音響の改善が必要。
- ・事前準備がとても素晴らしく、違和感がありませんでした。
- ・程よい距離感で聞きやすかったと思います。
- ・どこにいらっしゃる方とでも、オンラインにすることで依頼ができて幅が広がると思った。機材、音響トラブルがネック。
- ・今後のZOOM例会の手本となり、海外から講師を招くことも可能になり、とても良かったと思う。
- ・今後もZOOMにする事で、できることが増えたと思うので良かった。
- ・ZOOMでも十分、講演例会はできると思いました。初めてのことで設営も大変だったかと思いますが、良い例会だったと思います。志が高い経営者の話は刺激になりました。
- ・講師の方に、こちらの会場の様子等が届いているか？
- ・よかった。こういう事態になっても例会（講師を呼ぶ）ができる。双方向性も失われないし、聞いていても違和感がなかった。他のZOOM講演よりトラブルもなかった。

- ・改善点はありません。声も聞きやすく、リアルとの差を感じませんでした。経費を削減するのであれば、今後もZOOMで良いと感じました。むしろ、リアルの必要性を全く感じなかったです。講師の方も、その方が呼べる人が増えるかも？
- ・話がうまく、わかりやすかったです。講師を呼ばなくても、これで行っても良いのでは。Wスクリーンが良かった。
- ・講師が遠方の場合は、ZOOMだとコストが削減できる。
- ・ZOOMだと講師の言いたいことが伝わりにくいと思っていました。設次第でリアルの講演会と遜色ない例会ができると思いました。素晴らしい例会でした。大変お疲れ様でした。
- ・音響が途切れた箇所がありましたが、他は問題を感じませんでした。設営お疲れ様でした！
- ・良かったと思います。音だけだと思います。
- ・ZOOMの場合、講師の人によって変わりそうですが、素晴らしかったです。
- ・良い点⇒コロナ対策 / 悪い点⇒臨場感は少なくなる。会場が暗い。
- ・メンバーの事を考えて設えをしたのが伝わりました。
- ・すごく見やすかったし、対談も面白かった。
- ・普通では呼べない講師を呼べる事。音声の途切れが気になる。
- ・良い点⇒少ない予算で講師の選定が可能になること。 / 改善点⇒どうしても通信の不具合があること。
- ・全く問題がなかった。逆に表情がよく見えて良かった。
- ・対談があって良かった。ZOOMだけだと飽きてしまう。
- ・良かった点⇒遠くの講師でも、良い話が聞けるチャンスが生まれる。 / 改善点⇒音声等のトラブルをできる限りなくす。
- ・カメラの質、映像のクリア

- ・すごい人が来れば、何でも聞ける。
- ・ZOOMでの例会でもスムーズにできたことは良かった。
- ・とても良かった！
- ・パワーポイントと講師の顔を同時に表示しているところが良かった。
- ・予想していた以上にスムーズな例会でした。
- ・目立った問題もなく、他県、他地方の経営者の方の講演が聞けるので、これからも活用していけると思います。
- ・今回の例会の形の1つとして新たなものを創れたのではないかと思います。コロナ対策ではなく、単純に遠方の方と繋がれる方法として考えられれば、できることを広げられる1つの手段になると思いました。可能であれば、今回の設えについてマニュアルみたいなものを残せるとより良いのかと思います。

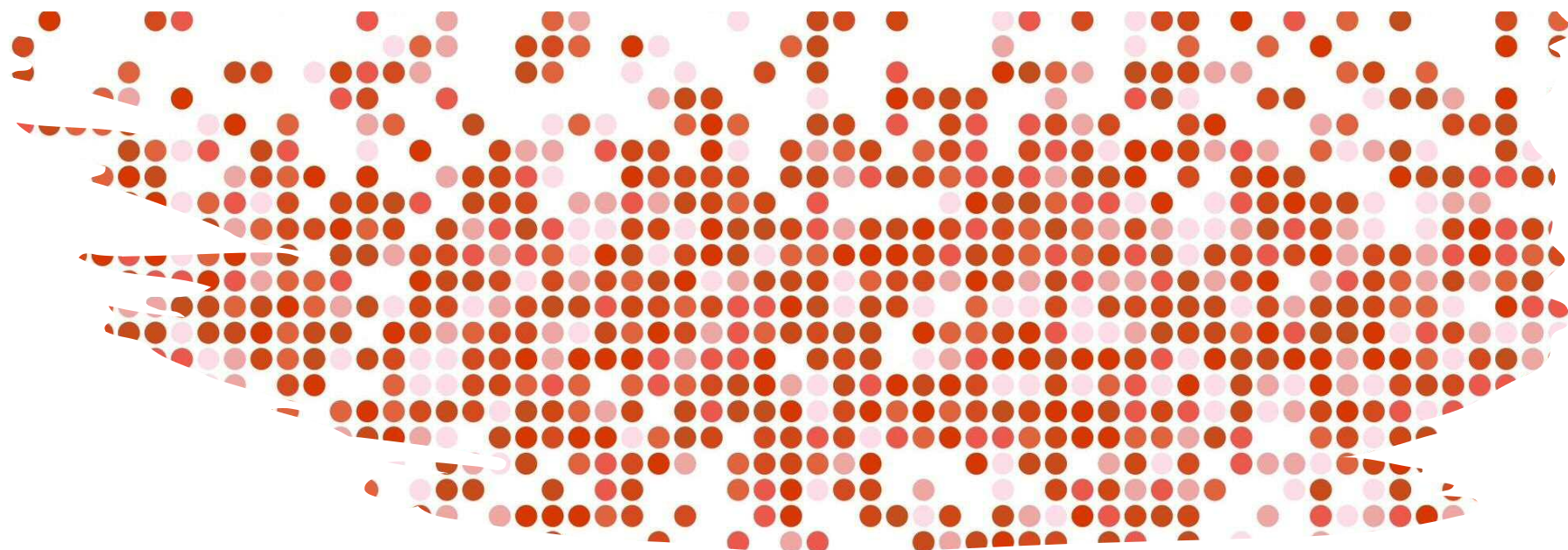
アンケート結果まとめ

会員が『人と繋がることの大切さ、組織としての目的意識を共有することの重要性』について学び、人や地域と率先して繋がる行動意欲を向上することを目的とし本例会を実施。

アンケートから

- ・ 設問1：回答者の選択が**100%『はい』**であった。
- ・ 設問2：①、④の**選択率が合計で約50%**、回答者の約半数が『目的意識の共有、組織内部の繋がりを深める』ことに対して必要性を感じてもらうことができた。
- ・ 設問3：①、④の**選択率が合計で約75%**、回答者の2/3以上が『目的意識の共有、組織内部の繋がりを深める』ことに対して重要性を感じてもらうことができた。また、『重要だと感じた理由』については、アンケート結果に記述した通り、相関性がある回答が多かった。
- ・ 設問4：こちらの回答も『目的意識の共有、組織内部の繋がりを深める』ために実践する行動は、相関性がある回答結果となっていた。
- ・ 設問5：様々な回答があったが、大きく共通する部分は『コミュニケーションをとる』といった回答が多い結果であった。また、委員会を超えた交流の場や共同での事業などを求める声も上がっていた。
- ・ 設問6：大多数の会員が、ZOOMを用いた例会形式に『違和感を感じることなく受講できた』と回答となっていた。また、改善点に関しては、数名ではあるが『音声通信の改善』といった意見が挙げられていた。その他には『マニュアル作成や臨場感が少ない』といった意見もあった。

上記の事が、判明した。



集会型ZOOM例会 簡易マニュアル (案)

2021年度 組織活性化委員会

まずはじめに…

このマニュアルは、オンラインで例会を開催できるようにするためのものであり、あくまで暫定的なマニュアルとなります。

内容は2021年度2月例会時に行った事例を記載していますので、全ての事に対応できる物ではありません。

必要な情報等を各委員会で調査・追記して改定していただければと思います。

前提条件

- 講師がZOOMを使用できる
- 会員は会場に集まって受講する（集会型）
- 講師と会場の通信環境（インターネットが使用可能）
- 音声専用機材（オーディオ・インターフェース）が必須
- ZOOM基本操作を理解する
- リハーサルは最低 5 回は必要

必要なもの

- PC、タブレット、スマホなどの通信可能ツール
- 通信用ランケーブル（無線だと回線状況が不安定）
- プロジェクター
- スクリーン（会場のスクリーン+事務局スクリーン）
- 会場撮影用の端末
- 三脚（設営に応じて）
- 音声専用機材（オーディオ・インターフェース）

目次

- ① 講師との打合せ（講師がどこで通信するかを要確認）
- ② 例会実施会場の確認
- ③ 準備物
- ④ 当日の人員およびPC等通信用端末の配置図
- ⑤ リハーサルまでに行うこと
- ⑥ 例会会場リハーサル時に行うこと
- ⑦ 会場での講師との通信確認（音声、映像）
- ⑧ ZOOM画面切替
- ⑨ オーディオ・インターフェースの使い方

① 講師との打合せ

- ・ 講師が使用する会場の通信環境の確認（会社or自宅orその他）
- ・ より通信が安定している場所から講演をしてもらう。
- ・ 可能な限り講師側も有線に対応してもらう。
- ・ パワーポイントなど画面共有に使用する資料の有無。
- ・ 資料を使用する場合は、講師側で操作をしてもらう。
- ・ 例会タイムスケジュールや進行を伝える。（通信開始、終了のタイミングなど）
- ・ 例会当日のミーティングルーム開設時刻の確認。

② 例会実施会場の確認

会員が集まる会場の通信状況の確認が必要になります。

- ・ Wi-Fi、有線通信、テザリング（ドコモ・ソフトバンク・au等）時の通信状況の確認
- ・ ランケーブルが利用できる会場がベスト
- ・ 会場スクリーンの有無（Wスクリーンが好ましい）

③ 準備物（目安）

・パソコン×7台

⇒メイン×1、サブ×2、プロジェクター用×2、司会×1、音響用×1

・ランケーブル×5本

⇒15m×1本、5m×2本、2m×2本

・タブレット、スマホ（会場撮影用：必要に応じて）

⇒2～3台程度

・三脚（会場撮影用：必要に応じて）

⇒2～3台程度

・スクリーン×2

・オーディオ・インターフェース（ハウリング対策）×1

・音声ケーブル（赤白）+変換ジャック

オーディオ・インターフェース



メーカーホームページ

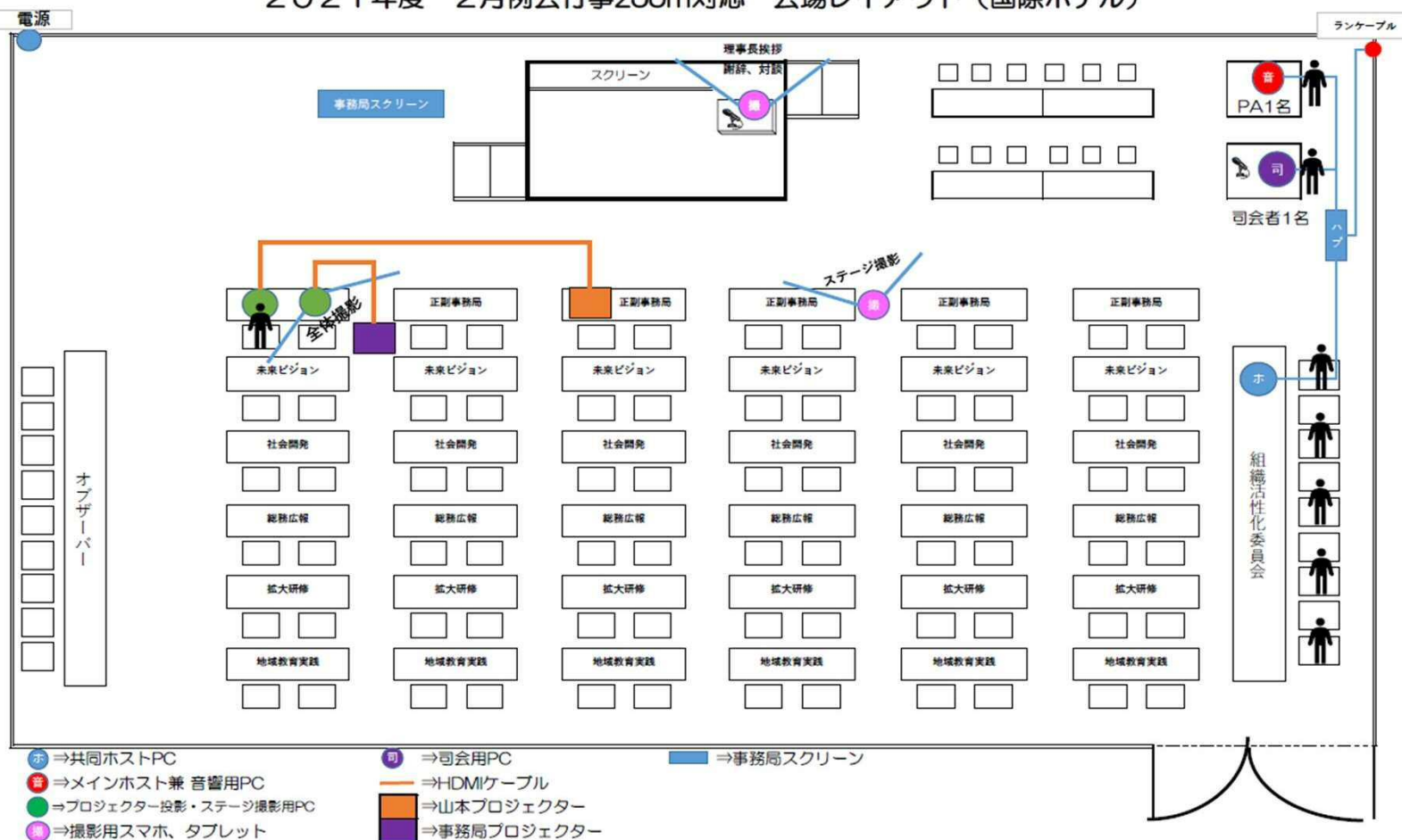
<https://www.roland.com/jp/products/quad-capture/>



これも必要です！！

④当日の人員およびPC等の配置（例）

2021年度 2月例会行事zoom対応 会場レイアウト（国際ホテル）



⑤ リハーサルまでに行うこと

・ ZOOM基本操作の確認

⇒ミーティングルーム開設方法、共同ホストの設定、画面共有の方法、
スピーカービュー・ギャラリービュー設定、画面切替、カメラ固定方法など
【ZOOM基本操作】

<https://support.zoom.us/hc/ja/categories/200101697>

【ZOOM開設前テストミーティング方法】

<https://it-counselor.net/zoom-manual/test-pc>

・ 最悪の状況を可能な限り考えた、シュミレーションの実施

⇒音声通信が遮断した際のサブ通信方法を用意するなど

・ 301会議室＋事務局を使用して、会場を想定した模擬リハーサル

⇒301会議室（会場役）、事務局（講師役）の2班に分かれて実施して問題点を解決してから例会使用会場でのリハーサルを実施するほうが良い。

⑥ 例会会場リハーサル時に行うこと 1

- ・ 音響確認（音響機材の接続方法）、プロジェクターの配置位置確認
- ・ 配線、人員、PC、タブレット配置位置の確認
- ・ 照明の確認（照度調整）
- ・ ミキサーボタンの確認（マイク音量調節）
- ・ 全通しでリハーサルを行い、映像切替や音響調整等で手間取った箇所を記録→修正の実施
- ・ 講師役は例会会場外からリハーサルに参加（同施設の別室など）
- ・ 講師役⇒会場、会場⇒講師役の音量や映像の確認
- ・ 最低 1 回は例会会場での講師との通信テストが必須！

⑥例会会場リハーサル時に行うこと 2

会場での講師との通信確認

会場で講師との通信確認は必須となります。

以下内容は必ず確認をしましょう！

- ①双方向の音声確認（ボリュームやノイズ）
- ②会場側の映像確認（講師による確認）

⑧ ZOOM画面切替

準備 (ZOOM上)

- ①別のPC (スクリーン以外) の画面をピン止め (ビデオの固定) し、画面共有を行う。
- ②講演中、講師を映すPCで画面の設定をする。(左右表示モード 図1、2 参照)
- ③講師がZOOMに入室したら、ピン止めを講師に変更し、全画面表示にする。

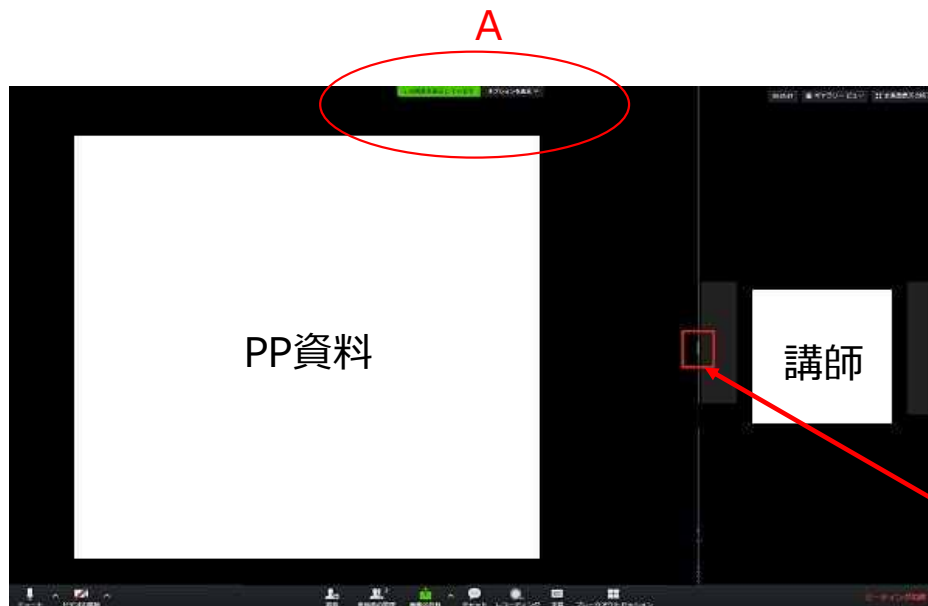


図1 : ズーム画面

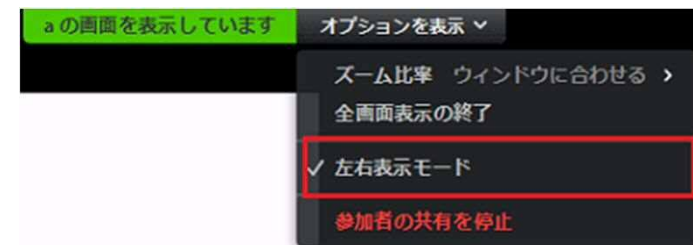


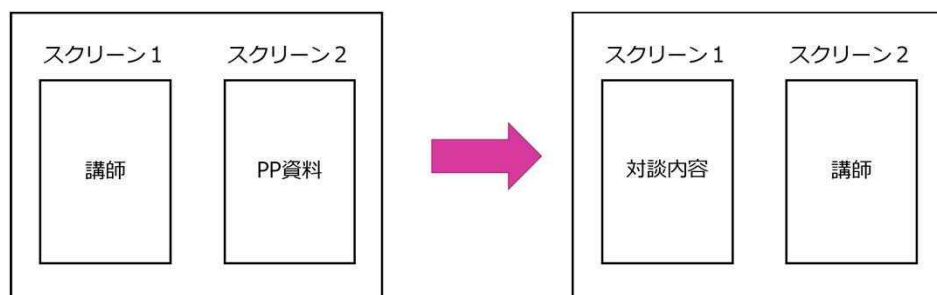
図2 : A部分拡大

セパレーターを左右に動かすと、
左右画面の大きさを自在に変更できるので
講師の画面を大きくする

⑨ ZOOM画面切替

準備

- ・例会開始時、講演中、対談中、例会終了時等 2 つのスクリーンにどの映像を映すか選定。
- ・スクリーンに映さない画面は切っておく。（LINE、インターネット画面等）
- ・スクリーンに映す映像（PPスライド・ZOOM画面等）を全画面表示にする。



※画面切り替え方法



Mac の場合 : command + Tab

(例)

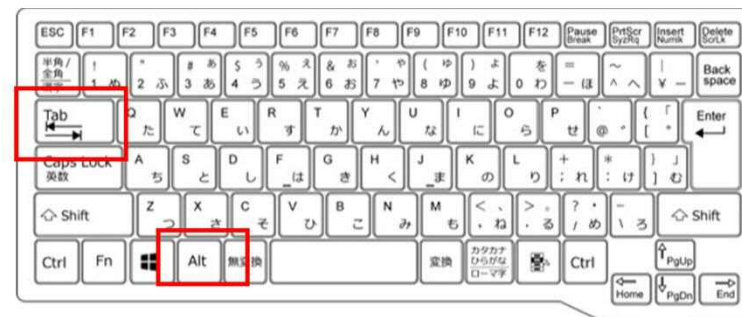
スクリーン 1 : 講師→対談内容PPスライド

スクリーン 2 : PP資料→講師

(PC操作)

スクリーン 1 : 下図の入力で、画面切り替え

スクリーン 2 : 講師が画面共有を終了したら自動で戻る



Windows の場合 : Alt+Tab

⑩ オーディオ・インターフェースの使い方 1

オーディオインターフェイスとは？

オーディオインターフェイスは、ノートPCなどのパソコンとマイクやスピーカーなどの音響設備の「橋渡し」的な役割。

- ① ZOOMで受けた音声を会場のスピーカーから出す。
- ② 会場のマイクの音声をZOOMの接続先に送る。

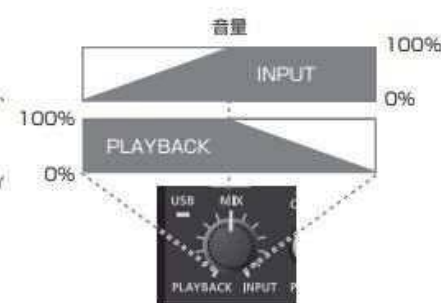
オーディオインターフェイスを扱う上での注意点

- ① オーディオインターフェイスのドライバーをPCにインストールする。
(付属CD-ROMを事前にインストール。)
- ② オーディオインターフェイスの「MIX」のツマミを「PLAYBACK」に振り切っておく。
(ハウリングしてしまうのを避けるため) ※図3参照
- ③ ZOOMの音声設定で「マイク」「スピーカー」とともにオーディオインターフェイスにしておく。
- ④ ZOOMの他に音が出るLINE等は、ログアウトしておく。

8. [MIX] つまみ

モニター音量を調節します。

左 (PLAYBACK) 側に回していくと、各入力端子から入力されたオーディオ信号のレベルが小さくなっていきます。右 (INPUT) 側に回していくと、パソコンから出力されるオーディオ信号の出力レベルが小さくなっていきます。中心に合わせると、パソコンから出力されるオーディオ信号と各入力端子から入力されたオーディオ信号の入力レベルはそれぞれ100%になります。



9. [OUTPUT] つまみ

PHONES 端子と OUTPUT 1L 端子、OUTPUT 2R 端子から出力されるオーディオ信号の出力レベルを調節します。

10. PHONES 端子

ヘッドホンを接続します。OUTPUT 1L、OUTPUT 2R 端子と同じオーディオ信号が出力されます。ヘッドホンを接続していても、OUTPUT 1L、OUTPUT 2R 端子からオーディオ信号が出力されます。

図 3

⑩ オーディオ・インターフェースの使い方 2

オーディオインターフェースの接続方法

- ①オーディオインターフェースとノートPCをUSBケーブルで接続。
- ②オーディオインターフェースのアウトプットから、会場の音響システムへ音を送るためのケーブルを接続。
- ③オーディオインターフェースのインプットに、会場のマイクの音を入れる。



例会当日

- ・ 講師へのオペレーション（ミーティングルーム入室のタイミング）
- ・ 例会セレモニーが始まる前に、ミーティングルームの開設、共同ホスト設定を済ませる。
- ・ ZOOM以外のアプリ（通知音が出る）はログアウトしておく
- ・ 音響PC本体の音量設定を必ずONにする。（PC本体の音をOFFにしない）

上記内容は当日に忘れず行ってください！

簡易マニュアルは以上となります。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：拡大研修委員会

委員長名：吉田 嵩正

（１）議案名

４月例会 事業計画（案） 予算（案）に関する件

（２）事業名

テーマ「道程～私と野球～」

（３）事業実施に至る背景

先読みが難しく不透明な時代においても、組織のリーダーは常に前向きに進み続けなければなりません。自ら考えて行動し、組織を統率して目標へと導く思考と精神を身につける必要があります。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）困難を明るく前向きに乗り越え、自ら考えて行動し、組織を統率して目標へと導いていく思考と精神を学びます。

（５）事業概要

a. 実施日時 ２０２１年 ４月 １５日（木）

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥６０，０００（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 ６５名 外部 名 計 ６５名
(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者 広島県立竹原高等学校 硬式野球部監督／迫田 穆成氏

g. 実施組織・推進リーダー 拡大研修委員会 委員 中司 昌克
委員 高垣 悟

h. 実施手順・プログラム

２０２１年 ２月２６日（金） 第２回正副理事長会議 協議

２０２１年 ３月 ８日（月） 第３回理事会 協議

２０２１年 ３月２６日（金） 第３回正副理事長会議 審議

２０２１年 ４月 ６日（火） 第４回理事会 審議

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

広島県立竹原高等学校の野球部監督である迫田穆成氏を講師としてお招きし、ご講演をして頂きます。迫田氏は選手・監督・審判員・解説者として６０年間以上野球にたずさわり、甲子園の名将と呼ばれ数々の逸話を残されています。しかし、それ以上に困難や失敗を乗り越えられてきており、前例のないことにも果敢に挑戦されてきています。こうした実体験を踏まえてご講演頂き、野球部監督という組織のリーダーとして取り組まれたことなどをお話頂きたいと思ひます。

また、今も前進を続ける迫田氏の道程を尾道青年会議所メンバーに感じて頂き、仕事や青年会議所活動への刺激となるような例会にしたいと思ひます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

閉塞感のある今だからこそ、明るく前向きに野球人生を歩み続けてきた迫田氏のご講演をメンバーに聞いて頂きたいと考えました。60年以上高校野球にたずさわりの実績を残してきた迫田氏にしか話せないご講演が聞けると思います。数々の失敗や逆境から学びえた経験や理論は、成功談よりも価値のあることです。野球を仕事や青年会議所活動に置き換えて聞いて頂ければより理解しやすくなると思います。

また、対談にて一步踏み込んだ内容の質問をさせて頂き、より具体的にお話を伺いたいと考えています。

(8) 審議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 背景と目的の委員長所信との整合性は？

対応) 所信のテーマの「とんぼ」は前にしか進みません。前向きという点で整合しています。

意見) 迫田監督の講演を実際に聞いたことはありますか？

対応) 私自身はありませんが、父が講演を聞いたことがあります。

また、如水館OBなので野球部の同級生からユニークなお話をする方だと聞いています。

意見) 例会に呼ぶのであれば、一度内容の打ち合わせをした方が良いのでは？

対応) 協議前に一度打ち合わせをし、簡単な資料も渡しています。協議後にポイントがわかりやすいように作り直した資料を作成し、再訪してお願いをしています。

意見) 迫田監督から何を学ばいいか、もう少しテーマを絞って下さい。

対応) エピソードから「失敗や困難を前向きに乗り越える姿勢や思考」を対談内容から「一体感のある組織作り」を中心に頂けるよう設えます。

意見) 例会時間で伝えたいことを3つくらいに絞った方が良いのでは？

対応) 「失敗や困難を前向きに乗り越える姿勢や思考」と「一体感のある組織作り」を学んで頂けるよう設えます。

意見) エピソードがどう伝わるか考えながらやらないと知らないエピソードを聞いているだけになります。何点か詳しく聞いた方が良いのでは？

対応) 委員長趣旨説明でも触れたいと思いますが、野球を仕事や青年会議所活動に置き換えて聞いて頂ければと思います。

意見) 対談を25分と長く設定していますが、どのようなイメージで行うのですか？

対応) 委員長が質問をして回答して頂く形式です。話をしっかりとリードし、掘り下げていきたいと考えています。

意見) 対談時間が25分しかない中で、どの項目を一番聞いてもらいたいのか？

対応) 「ベンチ入りしていない選手が全力で応援しているのはなぜか？」ですが、対談を進める中で質問が尽きないように準備しています。

意見) 拡大活動の観点からのお話をしてもらえばいいのではないのでしょうか？

対応) 対談内容に質問を盛り込みました。

意見) 的を絞って話す内容を確認すれば、アンケート内容も変わってくると思うので調整してください。

対応) 内容の変更はありませんが、アンケート項目を追加しました。

意見) 予算6万円を使っておりませんが、使う工夫をするべきでは？

対応) 野球道具なども考えましたが好みやサイズなどあり断念しました。また、商品券はお金と変わりませんので講師のお気持ちに対して失礼に当たると考えました。以上の点から記念品をお渡しするのが妥当と考えた上で、近年の中では高く予算を設定しているものと同程度に設定しました。

(10) 他委員会への依頼事項等

各委員会のメンバーの皆様に参加を促して頂きます様ご協力お願いいたします。

質疑応答にて積極的なご質問をお願いします。

(11) 添付資料

- ①事業収支予算書 (案)
- ②収支予算明細書 (案)
- ③4月例会事業概要 (案)
- ④講師プロフィール (参考資料)
- ⑤タイムスケジュール (案)
- ⑥会場レイアウト図 (参考資料)
- ⑦2021年度4月例会看板 (案)
- ⑧4月例会看板作成見積書
- ⑨4月例会アンケート (案)
- ⑩2021年度4月例会案内文書 (参考資料)

第4回理事会

2021年 4月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 4月例会 テーマ 道程～私と野球～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	7,000	-7,000	㈱メディアジャンクション	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		0	7,000	-7,000	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
		旅費交通費支出			0		
		小計		0	0	0	
		本部団体関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		渉外費支出			0		
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
			会合費支出			0	
		記念品代支出		10,000	-10,000	㈱桂馬蒲鉾商店	
		小計		0	10,000	-10,000	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			P R 費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出		198	-198	事務局 (@3円×66枚)
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		作成費支出			0		
		小計		0	198	-198	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		作成費支出			0		
小計		0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
	アトラクション費支出			0			
小計		0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計		0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	交通費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計		0	0	0			
参加記念品代支出			0	0			
保険料支出			0	0			
通信費支出			0	0			
販売物品仕入支出			0	0			
雑費支出			0	0			
事業予備費支出			42,802	-42,802			
支出合計			0	60,000	-60,000		

収支予算明細書(案)

事業名 4月例会 テーマ 道程～私と野球～

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
合 計				60,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	7,000	(有)メディアジャンクション
	小 計			7,000	
	資料作成費支出	資料費支出	アンケート(@3円×66枚)	198	事務局
	小 計			198	
	講師関係費支出	記念品代支出	記念品代	10,000	(有)桂馬蒲鉾商店
	小 計			10,000	
	小 計			0	
	小 計			0	
	参加記念品代支出				
	保 險 料 支 出				
	通 信 費 支 出				
	販売物品仕入支出				
	雑 費 支 出				
事業予備費支出				42,802	
合 計				60,000	

四月例会 事業概要(案)

テーマ「道程～私と野球～」

1. 講師例会(90 分)

事前に打ち合わせをしたテーマに基づいて、迫田氏のご経験を基にご講演をいただきます。

迫田氏は、広島商業高校時代に野球部主将を務め、チームを全国制覇に導かれています。また、社会人野球や高野連の公認審判として活躍された後、広島商業高校の監督に就任し、全国制覇を成し遂げ、選手・監督の両方で優勝に導く偉業を達成されています。そして、如水館高等学校開校を控え、三原工業高等学校に野球部を創設されました。ゼロから如水館高校野球部を指導し、広島県東部随一の強豪校に成長させ、春夏通算 8 回の甲子園出場を成し遂げられました。現在は、竹原高等学校で監督として指導を続けられています。

野球人生を振り返って頂きながら、迫田氏が開拓されてきた道のりをメンバーに感じて頂き、組織のリーダーとしての心構えや自らの力で道を開拓していく思考を学んで頂きます。閉塞感のある今だからこそ、明るく前向きな迫田氏のお話を聞かせて頂きたいと思います。

また、迫田氏といえばスモールベースボールが代名詞です。個の力に依存せず、チーム力で全国の強豪校と渡り合っただけの組織作りの秘訣に迫ります。対談にて一体感のある組織作りという点を中心にお話を聞きたいと思います。

講師：広島県立竹原高等学校 硬式野球部 監督

迫田 穆成 氏

○講演内容

「私と野球」というテーマでお話頂きます。野球監督として取り組まれたことや当時の印象をエピソードとしてお話頂きたいと思います。特に「失敗や困難に前向きに取り組まれたこと」についてお話頂きます。迫田監督のことをあまり知らない方にもわかりやすくお話頂けるようお願いしています。

○対談内容

講師と委員長との対談です。「一体感のある組織作り」にクローズアップした内容に設えます。質問の準備はしていますが、優先順位を設けて時間内にしっかりとお話を伺いたいと思います。

- ①迫田監督の考える一体感のあるチームとは？
- ②如水館をゼロから指導したときにまず取り組んだことは？
- ③ベンチ入りしていない選手全員が全力で応援しているのはなぜか？
- ④毎年メンバーが変わる中で組織力を維持するために取り組まれたことは？
- ⑤選手やチームのモチベーションをいかに維持するのか？
- ⑥組織を目標に導いていくために取り組まれたことは？
- ⑦迫田監督が指導される野球部のように自然と人が集まる組織になるためには？
- ⑧迫田監督から今後 JC に対してどんな活動を期待するか？

2. 例会スケジュール

【講師入場】2 分

盛大な拍手でお出迎え

【理事長挨拶】3 分

安楽城理事長よりご挨拶頂きます

【委員長趣旨説明】2 分

委員長より本例会への趣旨を説明し、メンバーに想いを伝える

【講演】45 分

テーマに沿って迫田氏よりご講演

【対談】25 分

委員長との対談

【質疑応答】5 分

講演頂いた内容に対しての質疑応答

【副理事長謝辞】2 分

高升副理事長より謝辞を述べて頂きます

【講師退場】2 分

盛大な拍手でお見送り

【アンケート記入】4 分

本例会の検証のため、アンケートを記入して頂きます

講師プロフィール(参考資料)

広島県立竹原高等学校 硬式野球部監督
迫田 穆成 (さこだ よしあき)氏
1939年7月3日(81歳)



【主な経歴】

○広島県立広島商業高校(1955～1958)

1956年、8番左翼手として春夏甲子園出場

1957年、主将として第39回全国高等学校野球選手権大会にてチームを全国制覇に導く

○広島県立広島商業高校(1966～1974)

1966年、広島商業部長就任

1967年、監督に就任

1973年、第55回全国高等学校野球選手権大会 全国制覇

※監督・選手として優勝を達成

○広島県三原工業高等学校→如水館高等学校(1993～2019)

1993年、如水館高等学校開校を控えて前身の三原工業野球部監督に就任

2005年、第6回アジアAAA野球選手権で全日本高校選抜チームの監督として采配を振る

○広島県立竹原高等学校(2019～)

2019年、監督就任

※現役最年長監督

【講演歴】

中国新聞・法人会

教育委員会・中学校・小学校(保護者向け)など

【著書】

力がなければ頭を使え 広商野球 74の法則

【講師選定理由】

迫田氏は、高校野球を地域貢献の一環として捉えられており、その考え方には青年会議所活動と通じるものがあると考えました。

また、監督と経営者は組織のリーダーという点で共通しています。甲子園の名将と呼ばれ数々の指導法や戦術を研究し、毎年メンバーの変わる高校野球で組織の維持・構築を繰り返し、目標に導かれています。ご講演頂くことで、組織のリーダーとしての考え方や目標への導き方をお話頂けると考えました。

そして、「金属バットの導入」や「昭和の怪物江川」など困難な状況への挑戦、如水館をゼロから広島県東部随一の強豪校に育てられたエピソード、そして今竹原高校という公立高校で新たなステージで挑戦を続ける迫田氏の開拓者精神や創造力を学ぶことができると思います。

さらに、迫田監督と言えばスモールベースボールが代名詞です。個人の力のみに依存せず、チームの総合力をもって強豪校と渡り合っていると考えられています。対談にて一体感のある組織作りの秘訣に迫ります。

タイムスケジュール(案)

19:00 例会セレモニー(20 分)

19:20 例会行事開始 講師入場(2 分)

19:22 理事長挨拶(3 分)

19:25 委員長趣旨説明(2 分)

19:27 講演(45 分)

20:12 対談(25 分)

20:37 質疑応答(5 分)

20:42 副理事長謝辞(2 分)

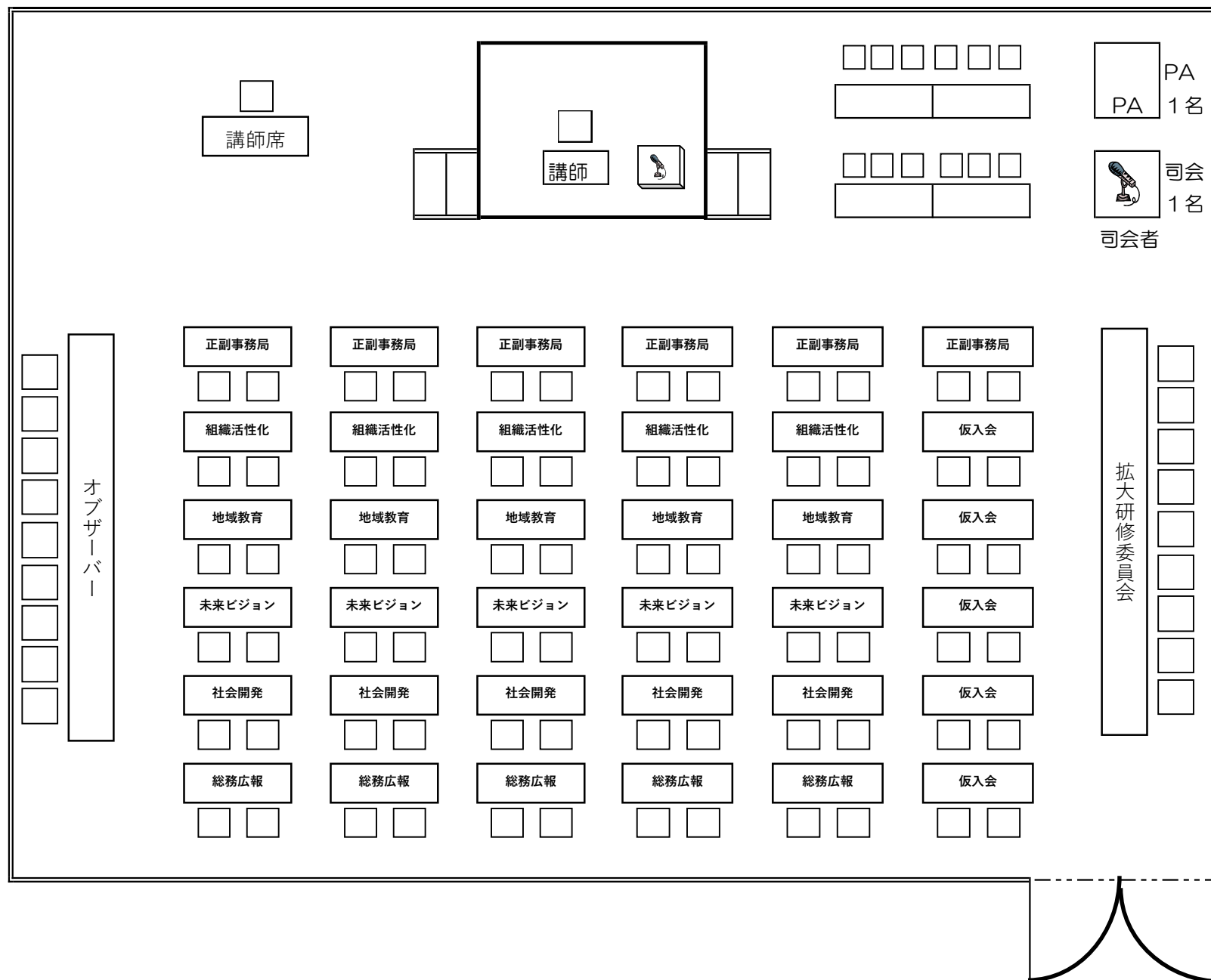
20:44 講師退場(2 分)

20:46 アンケート記入(4 分)

20:50 例会セレモニー(10 分)

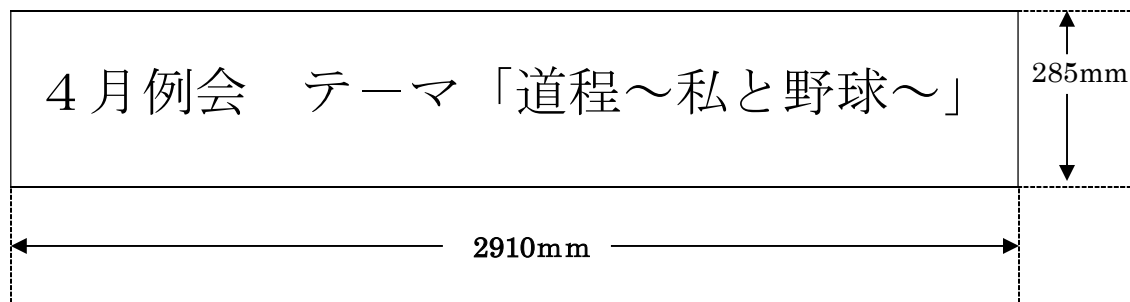
21:00 例会行事終了

2021年度 4月例会行事 会場レイアウト（参考資料）

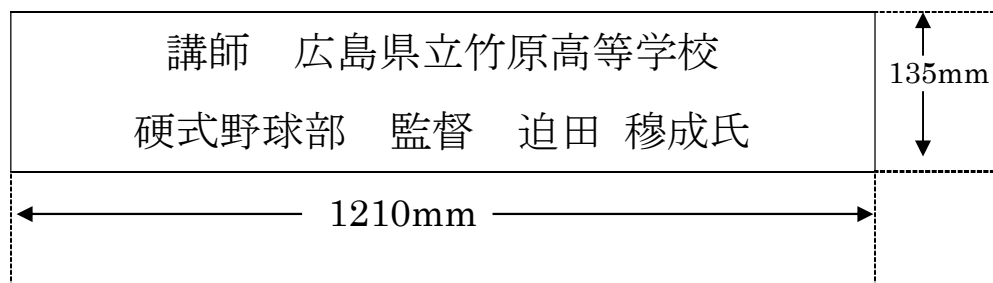


2021年度 4月例会看板（案）
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



予備欄



委員会名



2021年 2月 16日

御 見 積 書

No. 7181

一般社団法人尾道青年会議所

御中

4月例会看板制作 (2021年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日

納入場所 別途ご相談

取引方法 別途ご相談の上

有効期限 年 月 日



Media Junction

有限会社メディアジャンクション

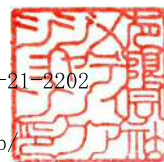
〒722-0017

広島県尾道市門田町23-30

TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202

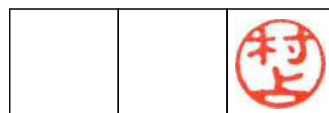
info@mediajunction.jp

http://www.mediajunction.jp/



御 見 積 金 額

¥7,000



内 容 ・ 仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額
4月例会看板制作 (2021年)	1.00	式	6,364	6,364
【 消費税 10% (税抜分) 】				636
合 計				7,000

4 月例会「道程～私と野球～」アンケート(案)

本例会の内容に関して、今後の活動の参考にさせて頂くため、アンケートご記入にご協力お願い致します。

以下、該当する項目にはチェックをお願い致します。

- 1 迫田氏のご講演は、今のような先行きの見えない状況でも、仕事や青年会議所活動を明るく前向きに取り組むモチベーションとなる内容でしたか？

☐はい ☐いいえ ☐どちらともいえない

- 2 一体感のある組織のイメージをつかむことができましたか？

☐はい ☐いいえ ☐どちらともいえない

- 3 迫田氏の野球人生から培った組織づくりの理論や思考、目標への導き方から学べることはありましたか？

☐はい ☐いいえ ☐どちらともいえない

- 4 3で「はい」と選択されたかた、具体的にどのようなことがありましたか？

- 5 本例会の感想をご自由にお書き下さい

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

記入いただいたアンケートは、当委員会が回収しますのでテーブルに置いて帰って下さい。

尾 青 会 発 号
2021年 4月 7日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 安楽城 大 作
副理事長 高 升 純
委 員 長 吉 田 嵩 正

4月例会のご案内（参考資料）

拝啓 陽春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、4月例会では広島県立竹原高等学校硬式野球部監督の迫田穆成先生をお招きし、「道程～私と野球」というテーマでご講演頂きます。

迫田氏は選手・監督・審判員・解説者として60年間以上野球にたずさわり、甲子園の名将と呼ばれ数々の逸話を残されています。また、困難や失敗にも屈せず、前例のないことにも果敢に挑戦されてきています。こうした実体験を踏まえてご講演頂き、組織のリーダーとして困難を明るく前向きに乗り越え、目標へと導いていく思考と精神を学べる内容となっております。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2021年 4月15日（木）19:00～21:00
場	所	尾道国際ホテル
例	会	テーマ「道程～私と野球～」
講	師	広島県立竹原高等学校 硬式野球部監督 迫田穆成先生
例会担当委員会		拡大研修委員会
返 信 締 切		4月12日（月） 必着
返 信 先		（一社）尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法		委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※会場内マスクの着用と入退室時の消毒、感染症対策のご協力をお願い申し上げます。

咳、発熱等の症状がある場合は出席をお控え下さい。

※本例会では会食はございません。

尾 青 会 発 号
2021年 4月 7日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 安楽城 大 作
副理事長 高 升 純
委 員 長 吉 田 嵩 正

4月例会のご案内（参考資料）

拝啓 陽春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、4月例会では広島県立竹原高等学校硬式野球部監督の迫田穆成先生をお招きし、「道程～私と野球」というテーマでご講演頂きます。

迫田氏は選手・監督・審判員・解説者として60年間以上野球にたずさわり、甲子園の名将と呼ばれ数々の逸話を残されています。また、困難や失敗にも屈せず、前例のないことにも果敢に挑戦されてきています。こうした実体験を踏まえてご講演頂き、組織のリーダーとして困難を明るく前向きに乗り越え、目標へと導いていく思考と精神を学べる内容となっております。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2021年 4月15日（木）19:00～21:00	
場	所	尾道国際ホテル	
例	会	テーマ「道程～私と野球～」	
講	師	広島県立竹原高等学校 硬式野球部監督 迫田穆成先生	
例会担当委員会		拡大研修委員会	
返 信 締 切		4月12日（月） 必着	
返 信 先		（一社）尾道青年会議所 事務局	E-Mail ojc@urban.ne.jp

※会場内マスクの着用と入退室時の消毒、感染症対策のご協力をお願い申し上げます。

咳、発熱等の症状がある場合は出席をお控え下さい

※本例会では会食はございません。

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

4月出欠返信

出 席 します。

お名前：_____

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：地域教育実践委員会

委員長名：島田 昌広

（１）議案名 家族会 事業計画（案） 予算（案）に関する件

（２）事業名 テーマ 「思い出をカタチにしよう！in 尾道マリンユース」

（３）事業実施に至る背景

会員・家族との絆は、青年会議所活動の力の源と言えます。絆は「楽しい時間を共有する」ことで育まれます。また３月例会で学んだ「主体性」の大切さをご家族で楽しみながら実感して頂き、大人達が日々の意識や行動を変えていく必要があります。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）会員同士並びに会員ご家族との親睦を図り、青年会議所活動を行う上での基盤ともいえる「仲間」・「家族」との絆をより一層深めるとともに、楽しい時間の中にも子育て・教育の気付きの場を提供することを目的とします。

（５）事業概要

a. 実施日時 ２０２１年 ４月２９日（木）

b. 場 所 尾道マリン・ユース・センター

c. 予算総額 ￥ １００，０００（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 ６６名 外部 １３４名 計 ２００名
（内部内訳：配偶者 ５１名、子ども ８３名）

e. 動員計画 日程調整をして頂きやすくする為、早期の案内発送をする。

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 地域教育実践委員会 委員 原田 知晴
委員 村上 康

h. 実施手順・プログラム

２０２１年 ２月２６日（金）	第２回正副理事長会議	協議
２０２１年 ３月 ８日（月）	第３回理事会	協議
２０２１年 ３月２６日（金）	第３回正副理事長会議	審議
２０２１年 ４月 ６日（火）	第４回理事会	審議
２０２１年 ４月２９日（木）		実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

本年度の家族会は、ご家族で海辺を散歩しながら探した貝殻やシーグラスを利用して「写真立て」を作ってもらい、海辺で撮影した家族写真を入れ、思い出の詰まった作品を持ち帰ってもらおうと思います。また同じように貝殻やシーグラスを使って制作できる「メモ書きボード」「シェルボトル」「ルームプレート」から、お子さんに事前に一つ選んでもらった作品も制作してもらいます。

またヨーロッパの玩具のワークショップでは、「主体性」の大切さをお伝えし、あそびの中にも子どもの可能性を広げるきっかけがあることを知ってもらい、楽しみながら会員同士、ご家族同士

の親睦も図って頂きたいと思います。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

制作・ワークショップともに、小さいお子さんも楽しんでもらえる様、低年齢児に合わせた制作や玩具を準備することで、多くのご家族の方々にご参加頂けることが期待できます。また授乳等にも使用できる休憩室を確保します。室内・室外への移動、昼食やワークショップ中の消毒を徹底し、コロナ対策にもしっかりと配慮した設えとします。

(8) 審議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 制作で貝殻等を使用されるみたいですが、ある程度は購入して調達するのですか？

対応) 事前に集めた物と、購入した物を合わせて使います。当日の早朝に海辺に撒きます。

意見) 雨天も心配ですが、潮の満ち引きにも注意してください。

対応) 事前に、イベントと同時刻の潮の満ち引きを確認しておきます。

意見) クレープの生地には牛乳や卵を使用すると思いますが、アレルギーがある子どももいますので、その配慮を考えてください。

対応) 卵を使わない生地作りや、春巻きの皮で代用する等、対応致します。

意見) マリンユースは遊具が劣化しており危険ですので、使用禁止で案内した方が良いと思います。

対応) 当日の注意事項で周知したいと思います。

意見) ヨーロッパのおもちゃのワークショップですが、たくさん種類がありますが、全部できるスケジュールで組まれていますか？

対応) 小さいお子さんも楽しんで頂けるように、低年齢児向けのおもちゃも入っております。すべてのおもちゃで遊ぶというよりも、年齢に応じたおもちゃ、興味を持ったおもちゃを選んで遊んで頂きたいと思います。

意見) ゲームは勝ち負けがあるのですか？泣いたりする子どもも出るのではありませんか？

対応) 勝ち負けがあるものや、みんなで協力してクリアするものとあります。勝ち負けがあるものは運にも左右されますので、勝ったり負けたりの繰り返しになります。一方的に勝敗が偏るものではありませんので、楽しんで頂けると思います。

意見) 説明が原田さんになっていますが、他のメンバーも説明できるのですか？

対応) 委員会でしっかりと内容を作り込み、メンバー全員が把握できるよう準備したいと思います。

意見) 貝殻等を事前に準備しておくようですが、その配置場所はどうされるのですか？人に拾われる可能性もあるので、撒くタイミング等も気をつけた方が良いでしょう。

対応) 海辺での写真撮影もありますので、密にならないように広めの範囲で撒きます。外部の方が拾うことのないように、当日の早朝に撒きます。

意見) 拾った貝殻を木工用ボンドでつけるようになっていますが、会の終了までに乾燥が完了するのですか？

対応) 実際に試作してみましたが、1時間半くらいで固まります。貝殻が濡れていると乾きづらいかもしれないので、貝殻を拭くためのペーパータオルを各テーブルに準備しておきます。

意見) 3歳の子どもがいますが、マスクができません。体育館などで密集する中で人の目が気になります。

対応) 保育園・幼稚園ではマスクをせず、過ごす園も増えております。また小さいお子さんには息苦しく、外してしまう子もいるかと思いますが、マスク着用をお願いするのは小学生以上と致します。

(10) 他委員会への依頼事項等

一人でも多くのメンバー及びご家族に参加して頂きたいため、委員長・副委員長からメンバーに参加依頼を周知徹底して頂きます様、よろしくお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

家族会概要（案）

タイムスケジュール（案）

尾道マリン・ユース・センター 会場レイアウト図（案）

体育館レイアウト図（案）

案内文書（参考資料）

尾道マリン・ユース・センター見積書（案）

家族会アンケート（案）

第4回理事会 2021年 4月 6日

事業収支予算書(案)

思い出をカタチにしよう！In 尾道マリンユースセン
ター

事業名

収入の部										
大科目		中科目		小科目		細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業収入	事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入				100,000	100,000	0	
		事業費繰入収入	事業予備費繰入収入							
		登録料収入	登録料収入				309,000	183,000	126,000	
		販売収入							0	
		広告料収入							0	
		負担金収入							0	
		雑収入							0	
補助金等収入	補助金等収入	国庫補助金収入							0	
		地方公共団体補助金収入							0	
		民間補助金収入							0	
		国庫助成金収入							0	
		地方公共団体助成金収入							0	
		民間助成金収入							0	
寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入							0	
		募金収入								0
収入合計							409,000	283,000	126,000	

支出の部										
大科目	中科目		小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出				0			
			食事代支出				0			
			会場費支出	8,130	14,040	-5,910				
			設営費支出		27,000	-27,000				
			運送費支出			0				
			レンタル料支出	16,000		16,000				
		小 計				24,130	41,040	-16,910		
		企画演出費支出	人件費支出				0			
			食事代支出				0			
			企画費支出	80,960	239,928	-158,968				
			演出費支出			0				
			旅費交通費支出			0				
			小 計				80,960	239,928	-158,968	
		本部関係費支出	人件費支出				0			
			食事代支出				0			
			会場費支出				0			
			設営費支出				0			
			旅費交通費支出				0			
			通信費支出				0			
			運送費支出				0			
			消耗品費支出				0			
			レンタル料支出				0			
			保険料支出				0			
			渉外費支出				0			
			小 計				0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出				0			
			旅費交通費支出				0			
			宿泊費支出				0			
			保険料支出				0			
			諸謝金支出				0			
			会合費支出				0			
			記念品代支出				0			
		小 計				0	0	0		
		広報費支出	運営費支出				0			
			会場費支出				0			
			設営費支出				0			
			通信費支出				0			
			消耗品費支出				0			
			レンタル料支出				0			
			作成費支出				0			
			PR費支出				0			
		小 計				0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出				0			
			資料費支出				0			
			消耗品費支出				0			
			レンタル料支出				0			
			作成費支出		0	0				
		小 計				0	0	0		
		報告書作成費支出	通信費支出				0			
			資料費支出		153	-153	アンケート			
			消耗品費支出			0				
			レンタル料支出			0				
			作成費支出			0				
小 計				0	153	-153				
懇親会費支出	人件費支出				0					
	会場費支出				0					
	設営費支出				0					
	旅費交通費支出				0					
	運送費支出				0					
	レンタル料支出				0					
	保険料支出				0					
	飲食費支出	222,500		222,500						
	アトラクション費支出			0						
	小 計				222,500	0	222,500			
渉外費支出	役員渉外費支出				0					
	記念品代支出				0					
小 計				0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出				0					
	交通費支出	39,240		39,240						
小 計				39,240	0	39,240				
参加記念品代支出				0	0					
保険料支出			7,452	0	7,452					
通信費支出				0	0					
販売物品仕入支出				0	0					
雑費支出				0	0					
事業予備費支出				34,718	1,879	32,839				
支 出 合 計					409,000	283,000	126,000			

収支予算明細書(案)

事業名 思い出をカタチにしよう！In 尾道マリンユースセンター

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			100,000	
登録料収入	登録料収入		2000円×66名	132,000	正会員
			1000円×51名	51,000	配偶者
合 計				283,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	会場費支出	施設利用料等	14,040	尾道マリン・ユース・センター
		設営費支出	ブルーシート	5,000	ユーホー
			遮光シート	10,000	ユーホー
			包丁・まな板	12,000	ダイソー
	小 計			41,040	
	企画演出費支出	企画費支出	クレープ材料一式(200名分)	110,000	ハローズ 他
			昼食備品(お皿・トレイ等)	43,000	ダイソー 他
			飲料代金	30,000	原田酒店
			写真立て等、制作費一式(83名分)	39,000	ダイソー 他
			お菓子(@216円×83名)	17,928	おかし本舗
	小 計			239,928	
	資料作成費支出	資料費支出	アンケート	153	事務局(@3円×51枚)
	小 計			153	
	小 計			0	
	参加記念品代支出				
	保 険 料 支 出				
	通 信 費 支 出				
	販売物品仕入支出				
	雑 費 支 出				
事業予備費支出				1,879	
合 計				283,000	

家族会概要（案）

□海辺で集めた材料を使って、体育館で制作をします

《制作するもの》

- ・写真立て（家族で一つ作成）
- ・ルームプレート、メモ書きボード、シェルボトルの中から、どれか一つを選んで制作してもらいます。（事前のご案内で選んで頂きます。※お子さん一人につき1つ）

【作り方】

写真立て・ルームプレート・メモ書きボードは木工用ボンドで接着させるだけなので、基本的な作り方は一緒です。どのようなデザインにするかを楽しんでもらいます。

シェルボトルは、瓶に砂を入れ、好きな貝殻やシーグラスを選んで入れるだけなので、低年齢児のお子さんでも楽しんで頂けます。

当委員会メンバーの指示のもと、以下の流れで制作して頂きます。

《写真立て》



《ルームプレート》



《メモ書きボード》



《シェルボトル》



10 : 25 ~ 10 : 55

- ① 海辺にて制作に使う材料（貝殻・シーグラス）を集めます。

ご家族で海辺を散歩しながら、かわいい貝殻・シーグラスを宝探し気分で探してもらいます。

- ② 材料集めをしながら、海辺で「写真立て」用の家族写真を撮影します。

全てのご家庭の写真を撮り終えたら、すぐに現像に出し、家族会の最後に制作した写真立てに入れてお渡します。ご家庭で家族会の思い出を振り返れるような、作品にしてもraitaitoと思います。

【雨天の場合】

海辺での材料集めはせず、当委員会メンバーが事前に集めた材料を、体育館にてブルーシートに広げて、子ども達に選んでもらう。

11 : 10 ~ 12 : 10

- ① 体育館にて、当委員会メンバーの指示のもと制作をします。

- ② 制作を終えたものは、ブルーシートの上で乾かします。

※制作を終えた方から、キャンプサイトへ移動して頂きます

□クレープ作り・昼食（キャンプサイト）

クレープの調理・昼食とします

12 : 10 ~ 13 : 10

- ① 各テーブルに予め分けてあるクレープ生地（一人2枚ずつ）とトッピング具材で、自由にクレープを作ってもらいます。野菜や果物は各テーブルにある包丁でカットしてもらいます。お父さんお母さんは、お子さんに好きなトッピングでクレープを作ってもらって、家族団欒の時間を過ごしてもらいたいと思います。

- ②調理したテーブルでそのまま昼食とします。

- ③生地のおかわりもできます。またお子さんに生地を焼いてもらうこともできます。

※生地の調理はガスコンロを4カ所設置します。

【雨天の場合】

体育館での昼食とします。お子さんに生地を焼いてもらう場合は、テント内とします。

《各テーブルにセッティング》 ⇒ 《トッピング》 ⇒ 《完成》



《クレープ参考》



⇒



【トッピング】イチゴ、チョコレートシロップ、ホイップクリーム



⇒



【トッピング】レタス・タマゴ・きゅうり・マヨネーズ



⇒



【トッピング】レタス・コーン・ウィンナー・ケチャップ

□ヨーロッパの玩具のワークショップ

13:20 ~ 14:25

ワークショップの前半10分は、保護者の方を集め、委員会メンバーより「主体性の大切さ」についてお話させていただきます。また当日使用した玩具にご興味のある方には、個別にゲームの種類や購入方法等、ご説明を致します。

(お子さんは13:20からワークショップを始めてもらいます。)

※ワークショップ中はゲームを交換する際に、都度消毒をしてもらいます。

《ベルズ》



【5歳～】

《ダブル》



【4歳～】

《ハリガリ》



【4歳～】

《ファニーバニー》



【4歳～】

《カルバ・ジュニア》



【4歳～】

《虹色の蛇》



【3歳～】

《サボテンバランスゲーム》



【2歳～】

《スティッキー》



【2歳～】

□副理事長謝辞・解散

14:25 ～ 14:30

制作した作品に『お菓子の詰め合わせ』を添えて、持ち帰って頂きます。

『お菓子の詰め合わせ』



会場施設 尾道マリンユースセンター

尾道マリンユースセンター

住所：尾道市向島町立花3035-3

TEL：0848-44-6707



体育館（制作・ワークショップ）

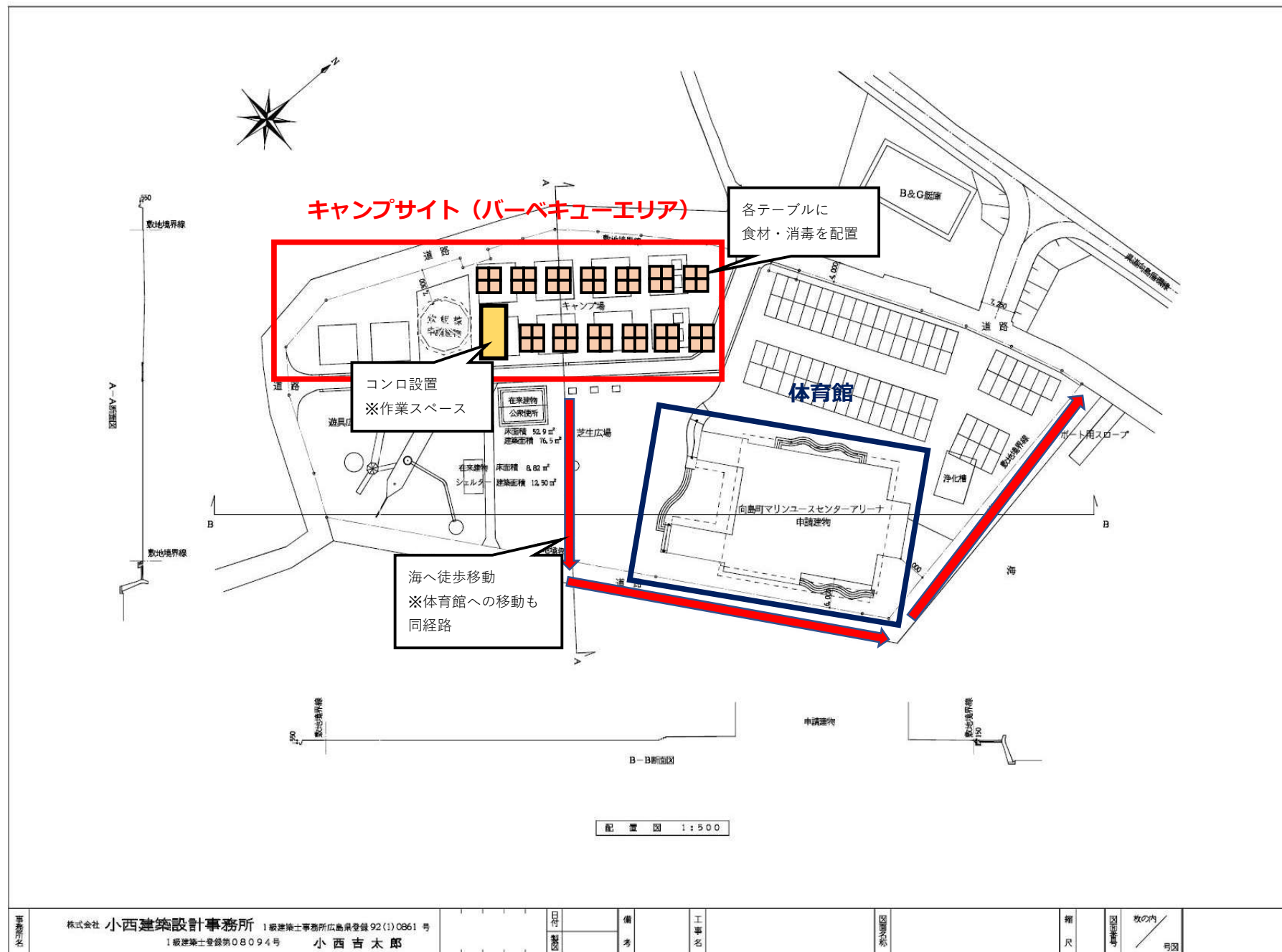


キャンプサイト（調理・昼食）



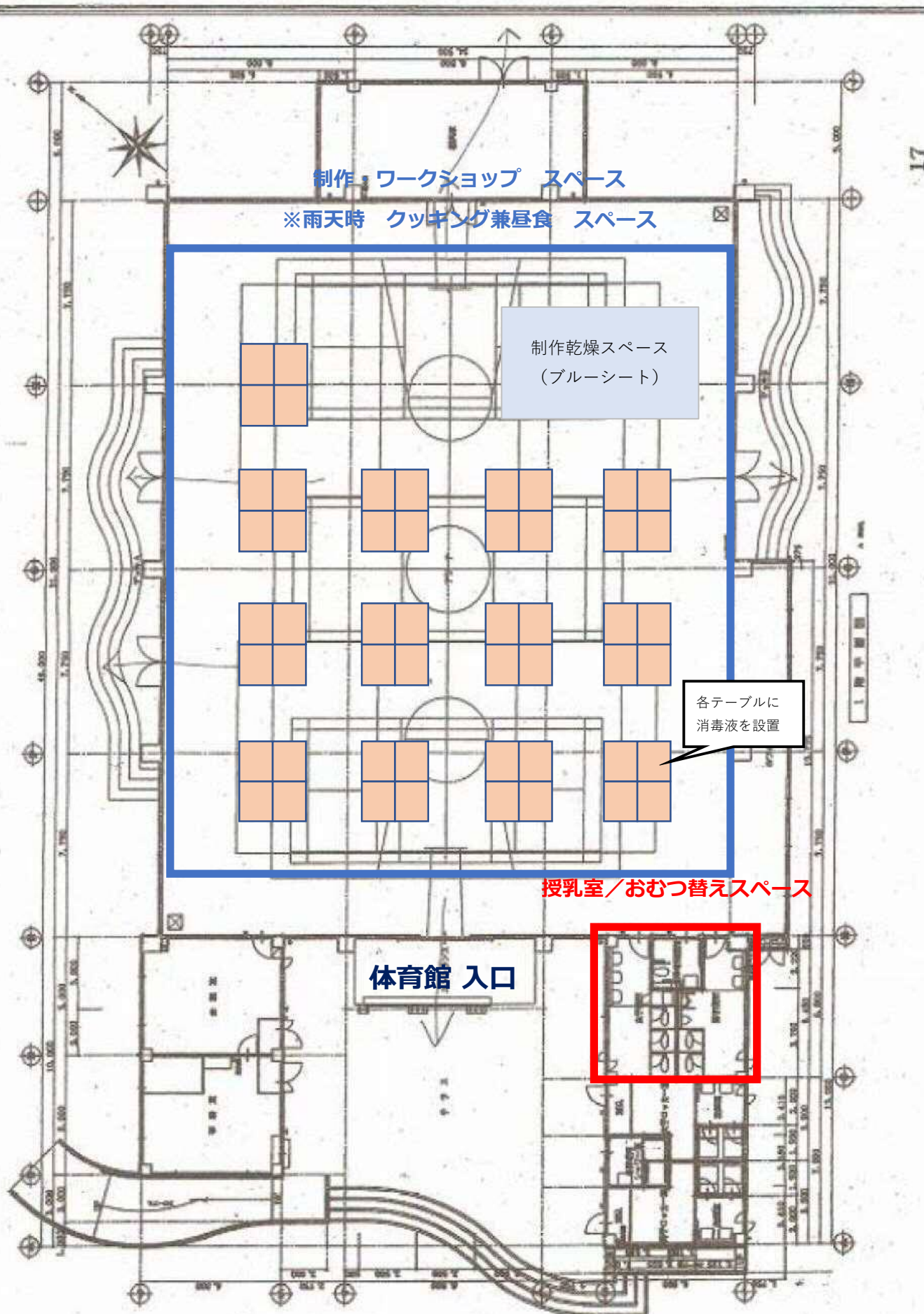
2021年度 家族会 タイムスケジュール（案）

- 9：30～ キャンプサイト集合（受付開始）
- 10：00～ キャンプサイトにて開会
理事長挨拶（5分）
- 10：05～ 委員長趣旨説明（3分）
- 10：08～ 各種注意事項・海辺での貝殻集め・写真撮影の説明（7分）
- 10：15～ 海辺へ移動（10分）
- 10：25～ 海辺で制作用の材料（貝殻等）集め（30分）
※材料集めをしながら、「手作り写真立て」用の家族写真を撮影
- 10：55～ 体育館へ移動（10分）
- 11：05～ 制作説明（5分）
- 11：10 「手作り写真立て」等の制作（60分）
※制作を終えた方は、キャンプサイトへ移動
- 12：10～ クレープ作り・昼食タイム（60分）※キャンプサイト
- 13：10～ 体育館へ移動（10分）
- 13：20～ ヨーロッパ玩具のワークショップ（65分）
※ワークショップの前半10分は、保護者の方を集め、委員会メンバーより
「主体性の大切さ」についてお話させていただきます。
（お子さんは13：20からワークショップを始めてもらいます。）
- 14：25～ 副理事長謝辞（5分）
- 14：30～ 終了・解散

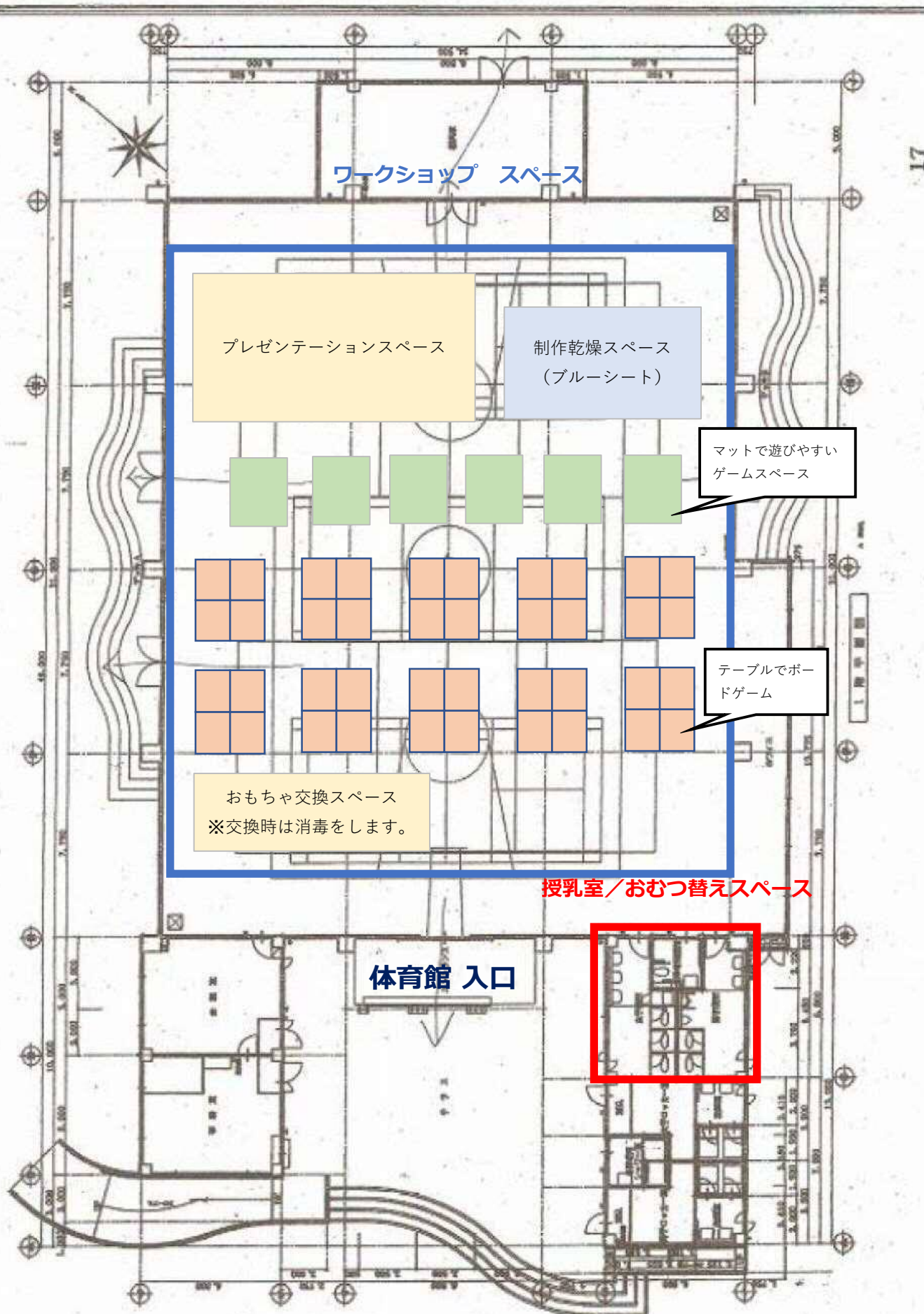


事務所名	株式会社 小西建築設計事務所	1級建築士事務所広島県登録第92(1)0861号	日付	備考	工事名	図面内容	縮尺	図面枚数	枚の内	号図
	1級建築士登録第08094号	小西吉太郎								

《午前の部》



《午後の部》



会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
 理 事 長 安楽城 大 作
 副理事長 吉 田 雄 太
 委 員 長 島 田 昌 広

家族会のご案内（参考資料）

思い出をカタチにしよう！in 尾道マリンユース

拝啓 浅春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度は『思い出をカタチにしよう！in 尾道マリンユース』と題し、海に見える自然豊かな場所にある尾道マリン・ユース・センターにて家族会を開催致します。

楽しい時間を共有し、会員同士、また会員ご家族の交流を深めて頂くとともに、ご参加頂いた方々にとって学びもある家族会を企画させて頂いております。

皆様お忙しい時期とは存じますが、万障お繰り合わせの上、御参加の程、宜しくお願い致します。敬具
記

日 時 2021年 4月29日（木） 10:00～14:30（9:30～受付開始）

場 所 尾道市 マリン・ユース・センター

住所／尾道市立花町3035-3 TEL／0848-44-6707

服 装 昼食は調理がありますので、ある程度汚れても良い格好でお越してください。

持 ち 物 エプロン・ハンドタオル・帽子又は頭巾・小学生以上はマスク着用・各自必要に応じて、
防寒用上着

会 費 会員：2,000円 配偶者：1,000円

返 信 先 一般社団法人尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返信期日 4月14日（水）

返信方法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事よりFAXかメールで事務局まで返信ください。

そ の 他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的な消毒、体育館の換気等、感染防止対策を実施致します。アレルギーに関しては、小麦粉や卵を使用しない生地や、代用としてライスペーパーでの提供も致します。

.....き..り..と..ら..な..い..で..く..だ..さ..い.....

参加 ・ 不参加

お 名 前 (ふりがな)	続 柄	年 齢	食べ物等のアレルギーの有無 ※有の場合は名称をご記入ください	制作希望 ①～③
	会 員			
	配偶者			

委員会名

お名前

※制作希望を別紙の制作物①～③の中から、選んで頂きます。記入漏れの無いよう、ご注意ください。

一般社団法人尾道青年会議所 家族会

『思い出をカタチにしよう！in 尾道マリncyース』

ご家族で海辺を散歩しながら、貝殻やシーグラスを探して楽しく制作をしたり、外国のおもちゃのワークショップをしたり、ご家族で楽しめるイベントになっております。ご家族皆様でお越しください！

《写真立て》

ご家族で一つ作ってもらいます☆



海辺で撮影した家族写真を
入れて、完成です！！

もう一つの制作は、

①～③の中から選んでね☆
※お子さん一人につき1つ

① シェルボトル



② ルームプレート



③ メモ書きボード



《お昼ご飯はご家族でクレープ作り ♪》

☆好きな具材を選んでオリジナルクレープを作ろう！！☆



2021年 2月 9日

御 見 積 書

尾道青年会議所 御中

次のとおり御見積り申し上げます。

件 名 : 尾道市マリノ・ユース・センター施設使用料(3/31迄)

株式会社 不二ビルサービス
福山支店

〒720-0812

福山市霞町1丁目1番1号 福山信愛ビル

TEL : 084 (922) 5051

FAX : 084 (927) 5455

合計金額 14,040 円 (1回あたり)

〔 納 入 場 所 〕 尾道市マリノ・ユース・センター

〔お支払条件〕

〔見積有効期限〕 3ヶ月

--	--	--

項	内 容	数 量	呼 称	単 価	金 額
1	キャンプサイト(デイ:10時～15時)	10	区画	1,050	10,500
2	アリーナ(9:00～16:00)	2	区間	1,770	3,540
見 積 金 額(税込み)					14,040
合 計					14,040
備 考					

家族会

『思い出をカタチにしよう！in 尾道マリンユース』

保護者様用アンケート（案）

今後の活動の参考にさせて頂くため、アンケートの記入にご協力をお願い致します。

1. 参加したお子さんの年齢： 歳 歳 歳

2. 本日の家族会は、楽しんで頂けましたか？

※お子さんのコメントをご記入ください

3. 「主体性」のお話は理解できましたか？

☐ できた

☐ できなかった

☐ どちらともいえない

4. どのような場面で、お子さんに「主体性」を活かしてもらいたいですか？

（例）お休みの日を計画的に過ごしてほしい。

アンケートにご協力頂き、誠にありがとうございました。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：未来ビジョン委員会

委員長名：内海 洋平

（１）議案名

５月例会 事業計画（案）予算（案）について

（２）事業名

テーマ「今のままでいい？！ コミュニティの“これから”」

（３）事業実施に至る背景

現在の人口減少社会に加え新型コロナウイルスの影響で、私たちの地域においても人と人との繋がり（コミュニティ）の希薄化、衰退が起きています。地域の互助が減少しているなか、未来を創造するにあたり、今後のコミュニティのあり方を考えていく必要があります。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）新たなコミュニティ構築を行ってきた考え方・経験を学び、人と人との繋がり的重要性を再認識することにより、自身の意識を向上させ行動力・着眼力を高めることを目的とします。

（５）事業概要

a. 実施日時 ２０２１年 ５月 １７日（月） １９：００～１９：２０ セレモニー
１９：２０～２０：５０ 例会行事
２０：５０～２１：００ セレモニー

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥６０，０００（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 ６６名 外部３０名 計９６名
（内部内訳：正会員６６名）
（外部内訳：広島ブロック運営団３０名）

e. 動員計画

f. 外部協力者 NPO法人mamanohibi 代表 井口 絵海 氏

g. 実施組織・推進リーダー 未来ビジョン委員会 委員 石岡 由光
未来ビジョン委員会 幹事 安保 大輔

h. 実施手順・プログラム

２０２１年 ３月２６日（金）第３回正副理事長会議

協議

２０２１年 ４月 ６日（火）第４回理事会

協議

２０２１年 ４月２６日（月）第４回正副理事長会議

審議

２０２１年 ５月１０日（月）第５回理事会

審議

２０２１年 ５月１７日（月）５月例会

実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

NPO法人mamanohibi代表の井口絵海氏をお招きし、ご講演をしていただきます。10年の活動の中で日々の暮らしに寄り添い、地域の課題を解決してきた過去の経験や、将来のコミュニティに対する考え、WEBやサブスクリプションを用いた新しい形のコミュニケーションなどコロナ渦での活動についてお話いただき、発想・行動力・着眼力・高い意識を学び、人と人との繋がり的重要性を現役世代の我々メンバーが再認識できる内容とします。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本例会をきっかけに、地域・組織など自身が所属するコミュニティを当てはめて考えていただき、課題を認識する責任意識を高めることが期待できます。

さらには本例会を録画し、会員のご家族・女性社員等に向け、当委員会のYouTubeチャンネルで配信することにより、地域について考えるきっかけと私たちの活動を知っていただく機会を作ります。

(8) 協議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

(10) 他委員会への依頼事項等

当日はブロック会長の公式訪問がございます。各委員長の皆さまには委員会メンバーへ遅参のないよう出席の周知徹底をお願いいたします。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

事業概要(案)

講師プロフィール（案）

タイムスケジュール(案)

会場レイアウト（案）

例会看板（案）

看板制作見積もり(参考資料)

アンケート（参考資料）

事業案内 会員用（参考資料）

事業案内 特別会員用（参考資料）

講演料 見積もり（参考資料）

講演資料（参考資料）

第4回理事会

2021年 4月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 5月例会テーマ「今のままでいい?！コミュニティの“これから”」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	

支出の部

支出の部	大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人 件 費 支 出			0	
				食 事 代 支 出			0	
				会 場 費 支 出			0	
				設 営 費 支 出		7,000	-7,000	(有)メディアジャンクション
				運 送 費 支 出			0	
				レ ン タ ル 料 支 出			0	
			小 計		0	7,000	-7,000	
			企画演出費支出	人 件 費 支 出			0	
				食 事 代 支 出			0	
				企 画 費 支 出			0	
				演 出 費 支 出			0	
				旅 費 交 通 費 支 出			0	
				小 計		0	0	0
			本部関係費支出	人 件 費 支 出			0	
				食 事 代 支 出			0	
				会 場 費 支 出			0	
				設 営 費 支 出			0	
				旅 費 交 通 費 支 出			0	
				通 信 費 支 出			0	
				運 送 費 支 出			0	
				消 耗 品 費 支 出			0	
				レ ン タ ル 料 支 出			0	
				保 険 料 支 出			0	
				渉 外 費 支 出			0	
			小 計		0	0	0	
			講師関係費支出	食 事 代 支 出			0	
				旅 費 交 通 費 支 出			0	
				宿 泊 費 支 出			0	
				保 険 料 支 出			0	
				諸 謝 金 支 出		50,000	-50,000	NPO法人mamanohibi(交通費、謝礼金込み)
				会 合 費 支 出			0	
			小 計		0	50,000	-50,000	
			広報費支出	運 営 費 支 出			0	
				会 場 費 支 出			0	
				設 営 費 支 出			0	
				通 信 費 支 出			0	
				消 耗 品 費 支 出			0	
				レ ン タ ル 料 支 出			0	
				作 成 費 支 出			0	
				P R 費 支 出			0	
			小 計		0	0	0	
			資料作成費支出	通 信 費 支 出			0	
				資 料 費 支 出		288	-288	
				消 耗 品 費 支 出			0	
				レ ン タ ル 料 支 出			0	
			小 計		0	288	-288	
報告書作成費支出	通 信 費 支 出			0				
	資 料 費 支 出			0				
	消 耗 品 費 支 出			0				
	レ ン タ ル 料 支 出			0				
	作 成 費 支 出			0				
小 計		0	0	0				
懇親会費支出	人 件 費 支 出			0				
	会 場 費 支 出			0				
	設 営 費 支 出			0				
	旅 費 交 通 費 支 出			0				
	運 送 費 支 出			0				
	レ ン タ ル 料 支 出			0				
	保 険 料 支 出			0				
	飲 食 費 支 出			0				
	アトラクション費支出			0				
小 計		0	0	0				
渉外費支出	役 員 渉 外 費 支 出			0				
	記 念 品 代 支 出			0				
小 計		0	0	0				
旅費交通費支出	旅 費 支 出			0				
	交 通 費 支 出			0				
	宿 泊 費 支 出			0				
小 計		0	0	0				
参加記念品代支出	参 加 記 念 品 代 支 出			0				
	保 険 料 支 出			0				
	通 信 費 支 出			0				
	販 売 物 品 仕 入 支 出			0				
	雑 費 支 出			0				
事業予備費支出				2,712	-2,712			
支出合計					0	60,000	-60,000	

収支予算明細書(案)

事業名 5月例会 テーマ「今のままでいい?！コミュニティの“これから”」

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
		合 計		60,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営支出	看板代	7,000	(有)メディアジャンクション
		小 計		7,000	
	講師関係費支出	諸謝金支出	交通費、謝礼金込	50,000	NPO法人mamanohibi
		小 計		50,000	
	資料作成費支出	資料費支出	アンケート	288	事務局 @3円×96名
		小 計		288	
		小 計		0	
		小 計		0	
	参加記念品代支出				
	保 險 料 支 出				
	通 信 費 支 出				
	販売物品仕入支出				
	雑 費 支 出				
事業予備費支出				2,712	
		合 計		60,000	

【テーマ】今のままでいい？！コミュニティの“これから”

本例会では、NPO法人mamanohibi 代表理事の井口絵海氏を講師に招き、様々なご経験をもとにテーマを「今のままでいい？！コミュニティの“これから”」として講演をしていただきます。

ある事件をきっかけに「ママとの繋がり」を作るための団体を立ち上げ、10年の活動の中での経験、コロナ禍でのコミュニケーションの工夫などについて下記のテーマについて画像等を用いてお話しいただきます。

またYouTubeでの録画配信を行い会員のご家族・社員の方などに視聴いただき、現在・今後のコミュニティのあり方を考えていただく内容とします。

1. 講演内容（75分）

講演テーマ 具体例

■mamanohibiの立ち上げ

- 福山市で起きた事件から、コミュニティの構築への行動と想い
- 課題に向き合い、能動的に行動された高い意識・行動力

■mamanohibiでの活動を通じて

- 10年の活動の中での「繋がり」がもたらしたこと
- 様々な活動から「繋がっていること」で課題解決・新たな展開となった事例

■コロナ禍での変化・対応

- 「繋がり」を保つために実施したこと
- 子どもたちの変化
- 人を集めることができない状況で、「繋がり」を保つための手法・考え

■これからのコミュニティのあり方

- 地域や組織のコミュニティにおいて、持続可能となる考え
- 今後のコミュニティ・人との繋がりについての考え

講演資料（○ページ参照）では活動記録などイメージ画像が多く含まれ、テキスト等をあえて少なくしております。ラジオDJ等で培われたトーク力で、上記のテーマをしっかりと聞いて理解いただける内容としております。

質疑応答 具体例

- ・会場での質問を講演の中に組み入れ、会場とフレキシブルに繋がった形とします。
- ・委員会メンバーが仲介となり、円滑にコミュニケーションが取れる形も考えています。

2. 講師選定理由

講師の井口氏は、NPO法人mamanohibiでの活動において、「ママとの繋がり」を作り、地域・次世代（子どもたち）のために精力的に活動されています。

10年間の活動の中で、福山ブランド認定も受けており、行政・企業と連携した活動など、地域づくりに貢献されています。

尾道青年会議所同様、まちづくりの担い手として経験されたことから、地域・組織・家族といったあらゆる側面からコミュニティについての考えをお聞きし、現在・将来におけるコミュニティのあり方・人との繋がりについて考えるきっかけとなる内容になると考えております。



井口 絵海（いのくち えみ）

NPO法人 mama no hibi代表理事

ラジオパーソナリティ、MC・ナレーション、ファシリテーター、
育児セラピスト

広島県福山市出身。高校卒業後、大阪に生活の拠点を移し、
fmosakaでラジオDJを務めるなど、MCやナレーションなどの仕事
に就く。

結婚を機に沖縄へ移住、出産を経て地元福山市に戻りNPO法人
mamanohibiを設立。

ママの繋がる場所をつくり、みんなの子どもをみんなで守ろうと、
イベントMC、ファシリテーターなどと並行して活動をはじめた。
実家のある関西と2つの拠点を主な活動範囲とし、近年、ラジオ
DJの仕事にも復帰。

AIと共存するこれからの子ども達に必要なトーク力を伸ばすため
子育て支援と本業を組み合わせたメニュー、「つたえる、つたわ
る話し方レッスン」をオンラインで2021年よりスタート。全国か
ら面接に備えて子供達が受講している。



<ラジオ出演>

fmosaka「MusicCUBE」「FutureAudio851」「RadioOnTheStreet」

楽天FM「Crimson FM」(2016) Kiss fm KOBE「@eee-z」(2017.10～2020.9/30)

HFM「シェラトングランドホテル広島SUITE MUSIC」(2021.2～9)

<TV・ラジオCMナレーション>

リクルート・セデス・マツダ・大塚製薬・マクドナルド・月桂冠・a u・森下仁丹 松下電器産業

ゲンゼ・ロート製薬・ジョージア・神戸女子大学・Z A Q ほか

<イベントMC>

リクルートSUUMOセミナーイベント、各種タレントトークショーほか

<パネリスト/講演>

八尾市子育て支援講演会 /広島県共同募金会助成事業子供の笑顔と安心、安全な地域づくりネットワークシ
ンポジウム、パネリスト（2019年）/福山市まなびっ子アカデミー講師（2019年）/福山市まちづくりカフェ
講師（2019年）

<各種委員他>

広島県博物館協議会委員（広島県より委託：2019～2022年予定）/福山市女性テラス委員（福山市より委託：
～2019年）

広島県児童死亡事案検証委員（広島県より委託：2016年）/ソロプチミスト：ルビー賞受賞（2016年）

5 月例会行事 タイムスケジュール(案)

講演会

19:00～ 例会セレモニー(20 分)

19:20～ 例会行事開始

19:20～ 講師入場(1 分)

19:21～ 理事長挨拶(3 分)

19:24～ 広島ブロック協議会ブロック会長挨拶(3 分)

19:27～ 委員長趣旨説明(1 分)

19:28～ 講演(75 分)

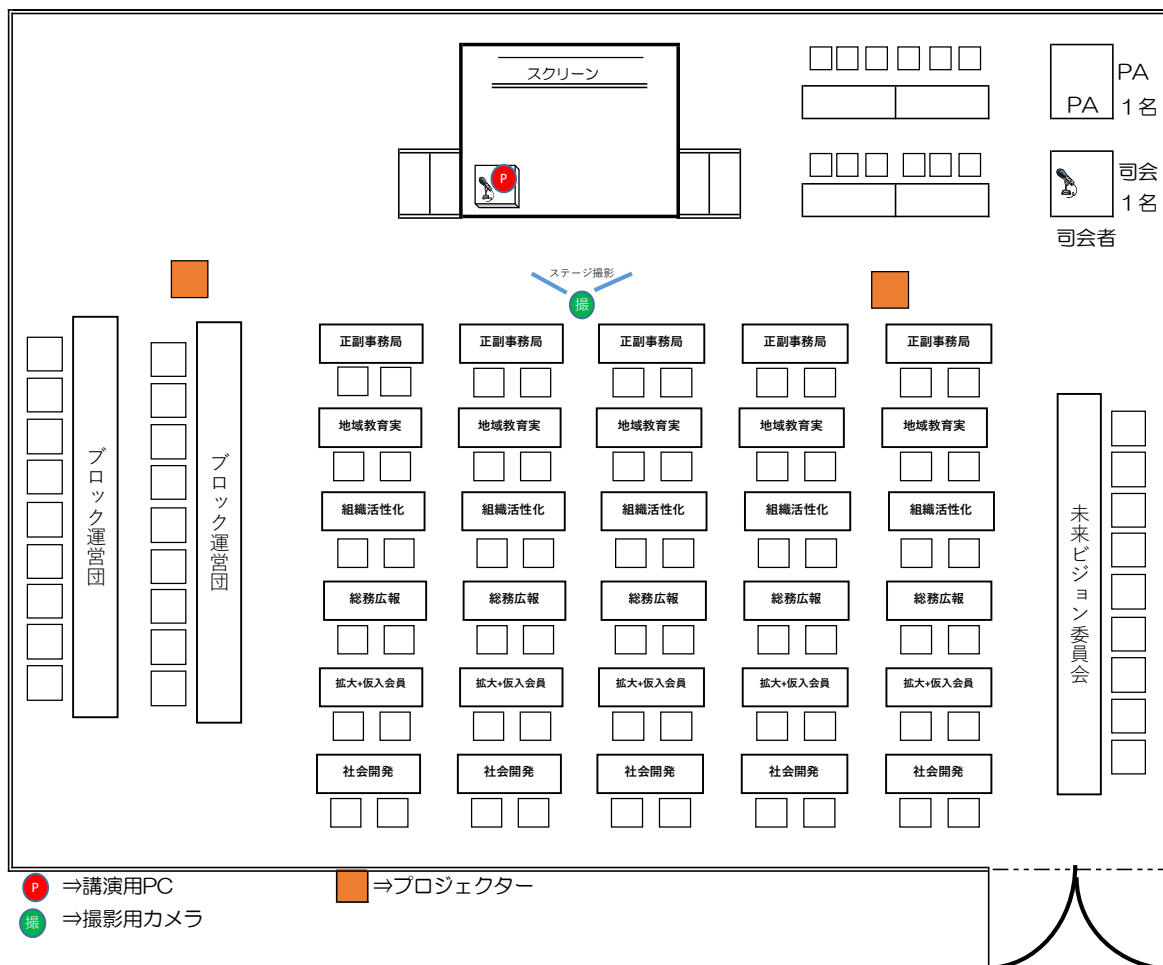
20:43～ 副理事長謝辞(2 分)

20:45～ 講師退場(1 分)

20:46～アンケート記入(4 分)

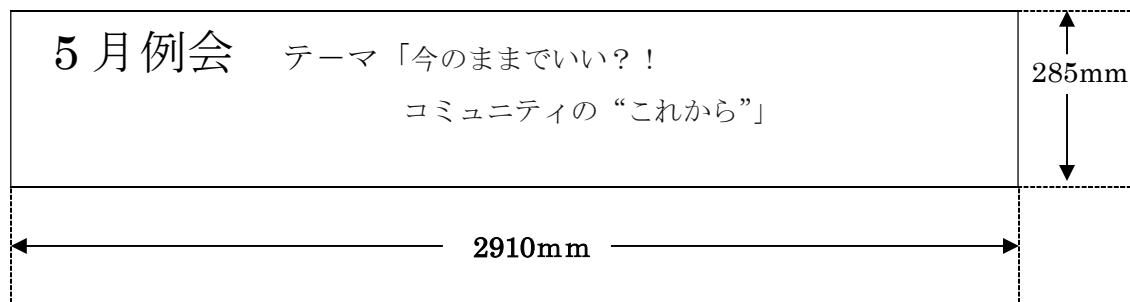
20:50～ 例会行事終了

2021年度 5月例会行事 会場レイアウト(案)

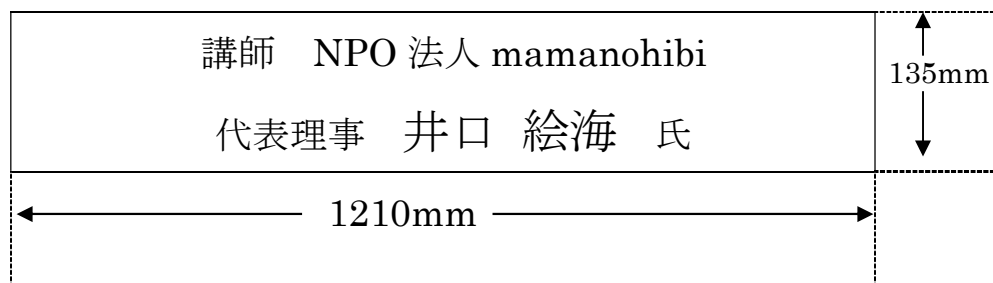


2021年度 例会看板（案）
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



予備欄



委員会名



2021年 3月 5日

御 見 積 書

No. 7216

一般社団法人尾道青年会議所

御中

5月例会看板制作 (2021年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日

納入場所 別途ご相談

取引方法 別途ご相談の上

有効期限 年 月 日



Media Junction

有限会社メディアジャンクション

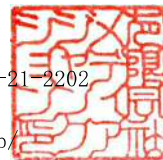
〒722-0017

広島県尾道市門田町23-30

TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202

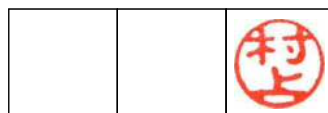
info@mediajunction.jp

http://www.mediajunction.jp/



御 見 積 金 額

¥7,000



内 容 ・ 仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額
5月例会看板制作 (2021年)	1.00	式	6,364	6,364
【 消費税 10% (税抜分) 】				636
合 計				7,000

5月例会 今のままでいい?! コミュニティの“これから”

講演会アンケート（参考資料）

本日の例会に関して皆様のご意見を今後の活動の参考にさせていただくため、アンケートの記入にご協力をお願い致します。

1. 身近なコミュニティや人との繋がりについて危機感を持ちましたか？

はい いいえ どちらでもない

2. 1.で「はい」と答えられた方は、どういった考えを持たれましたか？

3. 講演内容で身近なコミュニティに活かしたいことがありましたら、ご記入ください。

4. その他、講演を聞いて感じたことをご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき有難う御座いました。

記入済みのアンケートはテーブルの上にそのまま置いてください。当委員会で回収させていただきます。

尾 青 会 発 号
2021年 5月 11日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 安楽城 大 作
副理事長 島 田 元 太
委 員 長 内 海 洋 平

5月例会のご案内（参考資料）

拝啓 新緑の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、5月例会ではNPO法人 mamonohibi 代表理事 井口絵海氏をお招きし、「今のままでいい?! コミュニティの“これから”」というテーマでご講演頂きます。

まちづくりの担い手として、女性ならではの視点で新たなコミュニティ構築を行ってきた井口氏の考え方・経験を学び、現在・将来における地域コミュニティのあり方を考えていただく内容としております。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2021年 5月 17日（月） 19:00～21:00

場 所 尾道国際ホテル

例 会 テーマ「今のままでいい?! コミュニティの“これから”」

講 師 NPO 法人 mamonohibi 代表理事 井口 絵海 氏

例会担当委員会 未来ビジョン委員会

返 信 締 切 5月13日（木） 必着

返 信 先 （一社）尾道青年会議所 F A X 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※本例会は、会食はございません

※感染症対策のご協力をお願い申し上げます

会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

尾 青 会 発 号
2021年 5月 11日

特 別 会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 安楽城 大 作
副理事長 島 田 元 太
委 員 長 内 海 洋 平

5月例会のご案内（参考資料）

拝啓 新緑の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、5月例会ではNPO法人 mamonohibi 代表理事 井口絵海氏をお招きし、「今のままでいい?! コミュニティの“これから”」というテーマでご講演頂きます。

まちづくりの担い手として、女性ならではの視点で新たなコミュニティ構築を行ってきた井口氏の考え方・経験を学び、現在・将来における地域コミュニティのあり方を考えていただく内容としております。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日	時	2021年 5月 17日（月）	19:00～21:00
場	所	尾道国際ホテル	
例	会	テーマ「今のままでいい?! コミュニティの“これから”」	
講	師	NPO法人 mamonohibi 代表理事 井口 絵海 氏	
例会担当委員会		未来ビジョン委員会	
返 信 締 切		5月13日（木） 必着	
返 信 先		（一社）尾道青年会議所 事務局	E-Mail ojc@urban.ne.jp

※感染症対策のご協力をお願い申し上げます

会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

5月例会出席返信

出 席 します。

お名前：_____

お見積もり書

		NPO
	DATE 2021/3/15	mama no hibi
		NPO法人 mamano
	〒721-0902 広島県福山市春日町浦上2724	
一般社団法人 尾道青年会議所 御中		

制作内訳	数量	単価	金額
5月例会 講演料	1	50000	50000
		上記合計金額	50000
		消費税額	
		ご請求金額	50000

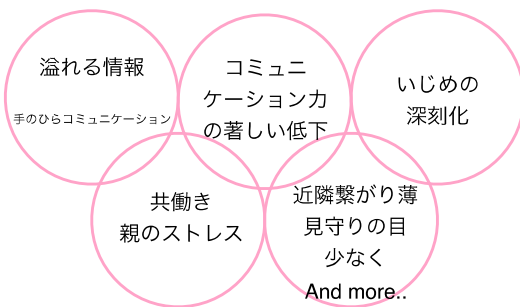
備考： この度はお世話になります。
当日楽しみにしています、よろしくお願いいたします。

mamanohibi 井口絵海



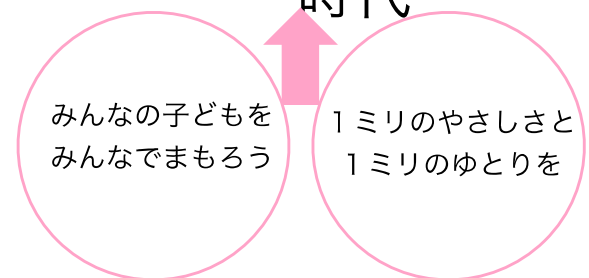
2010年、福山市内で起きた
2件の虐待死の事件

**mama
no
hibi** (今の時代の子育て)
問題は多様化・複雑化

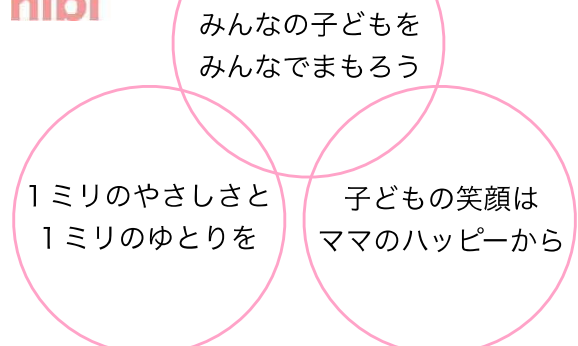


**mama
no
hibi** 自分さえよければ

時代



**mama
no
hibi** **mamanohibi**
3つのコンセプト



NPO
**mama
no
hibi**

with
情報交換
子育て者同士
のつながり



With
世代間交流



NPO
**mama
no
hibi**

With
自然体験



With
自然体験



NPO
**mama
no
hibi**

with
子育て中の
ママの学び



with
健康







mahanohibiで
開催している
「五感」を
テーマにした会の模様







小さくても、おしごと。



NPO
**mama
no
hibi**



ママヒビハウス

NPO
**mama
no
hibi**



ママヒビハウス

NPO
**mama
no
hibi**



みんなでのおひるごはんの日

月に一度、ママヒビハウスで
賑やかなおひるごはんの会。
持ち込みもOK、限定10食の
「田舎のおひるごはん」の
ご利用もOK。まるで大家族の
様にみんなでのおひるごはんを
食べよう。季節を楽しむ食卓。
お子様連れでお気軽なく参加してね。
※11食のおひるごはん、セット利用の場合¥1000

NPO
**mama
no
hibi**



ママヒビハウス

NPO
**mama
no
hibi**



ママヒビハウス

NPO
**mama
no
hibi**



ママヒビハウス



NPO
**mama
no
hibi**

mama no hibi コロナ渦での活動の切り替えで、したこと。
↓
・zoomを利用してオンラインでコミュニケーションの場
・会員内でサブスク制でのコミュニティ



まかったこと

- ・県外の方が「今までmamanohibiを気に入っていたけど、参加する方法がなかったけどオンラインだとできました！」と喜ばれてリポートしてくれました！
- ・大荷物を持って出かけても家にいて子育て者が驚かれた。暑さも話さない日が増えた中、オンラインでこうして暮らせることが、すごくストレス軽減、心強い。
- ・開催する側も、カローリーなどに参加できるのでイベント実施回数が増えた。
- ・クローズドの場所（会員制）でのディスカッションで最新の社会問題や変化を共有して、今から何ができるか、考えられるかなど、少し異なる議論の場ができて前向きになれる人が増えた。

知ることができたこと

- ・ITリテラシーの低い方があまりに多いこと
- ・経済的な困難でWi-Fi環境にない方が多いこと
- ・リアルに食っておいしゃべりたいという方も一定数いらっしゃるということ

広島県虐待調査委員 就任
福山市女性テラス委員 就任

